安田倉庫グループ

2025年3月期決算及び新中期経営計画説明会

強くなる、ひとつになる

YASDA GROUP CHALLENGE 2027

2025年5月21日

安田倉庫株式会社　代表取締役社長　小川　一成

（東証プライム 証券コード：9324）

YASDA

Logistics, Progress, Borderless.

【 東証プライム：9324 】

目次

01 2025年3月期 通期の実績

- 業績概要
- セグメント別業績
- 変動要因
- 物流事業　物流施設推移
- 物流事業　科目別収益
- 不動産事業　科目別収益
- 連結財政状態
- キャッシュ・フローの状況
- 設備投資・借入金

02 2026年3月期 通期の見通し

- 連結業績予想
- 連結業績予想（セグメント別）

03 前中期経営計画「変わらず、変える。YASDA Next Challenge 2024」の振り返り

- 前中期経営計画の概要
- 前中期経営計画の振り返り

04 新中期経営計画「強くなる、ひとつになる YASDA GROUP CHALLENGE 2027」

- 長期ビジョン2030
- 長期ビジョン2030に向けた新中計の位置づけ
- 長期ビジョン2030における各事業の成長イメージ
- 新中期経営計画の概要
- 数値目標
- 物流事業戦略　① グループ連携によるネットワーク拡充
  ② 潜在するニーズを捉えた高品質・高付加価値物流の提供
  ③ 効率化・合理化の推進
- 不動産事業戦略　① 保有不動産の維持管理・再開発を通じた価値向上
  ② 専門性を活かした不動産ソリューションの提供
- 経営インフラ戦略　① 生産性向上
  ② サステナビリティ経営の推進
  ③ グループガバナンス強化
  ④ 持続的な成長を可能にする資本政策と財務健全性の維持、株主還元強化

参考資料 安田倉庫グループについて

参考資料 業界環境統計

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

01

決算説明

2025年3月期　通期の実績

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

業績概要

（単位：百万円）

	連結			前年同期比		対外公表予想対比		中期経営計画目標対比		
	24年3月期	25年3月期	対外公表業績予想（25年2月4日）	増減額	増減率	増減額	増減率	目標値	増減額	増減率
営業収益	67,384	**75,115**	74,000	7,731	11.5%	1,115	1.5%	65,000	10,115	15.6%
営業利益	2,644	**3,515**	3,300	871	32.9%	215	6.5%	4,000	△484	△12.1%
経常利益	3,953	**4,977**	4,700	1,024	25.9%	277	5.9%	4,800	177	3.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,306	**2,802**	2,750	496	21.5%	52	1.9%	-	-	-
営業利益率	3.9%	**4.7%**	4.5%	0.8pt	-	0.2pt	-	6.2%	△1.5pt	-
1株当たり当期純利益(円)	79.63	**96.76**	94.95	17.13	21.5%	1.81	1.9%	-	-	-

	24年3月期末	25年3月期末		増減額	増減率
総資産	211,912	**210,320**	-	△1,591	△0.8%
純資産(*)	105,045	**105,435**	-	389	0.4%
自己資本比率(*)	49.4%	**49.9%**	-	0.5pt	-
1株当たり純資産(円)(*)	3,613.38	**3,625.30**	-	11.92	0.3%

(*)2022年2月実施のハイブリッドローン150億円のうち、75%(112.5億円)をみなし資本として算出

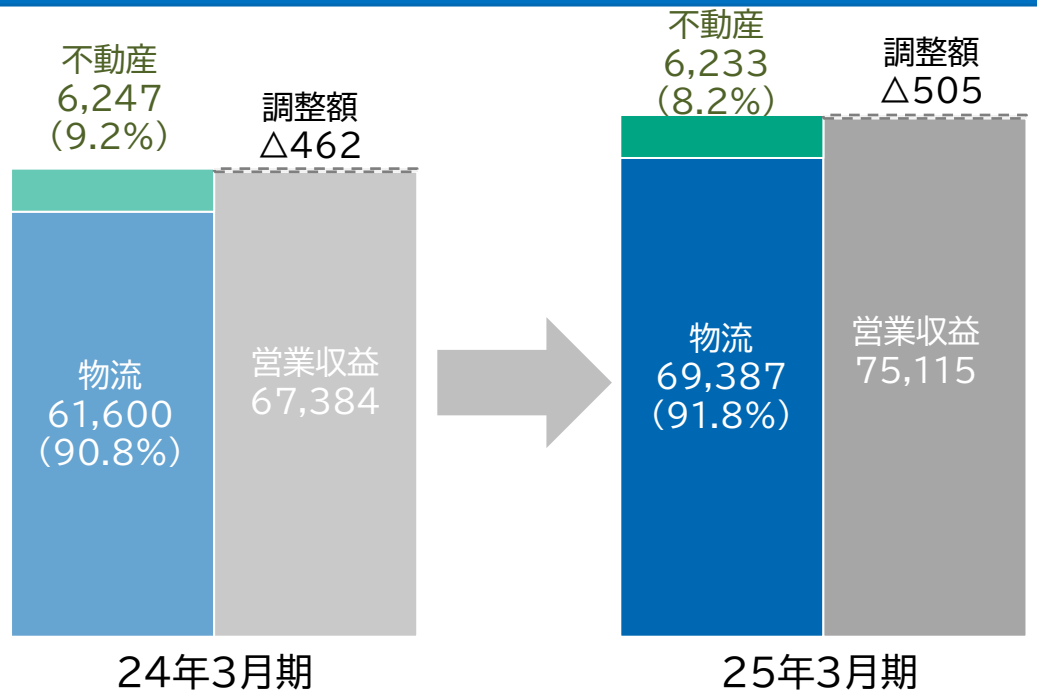
24年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、24年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。以後のページも同様といたします。

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

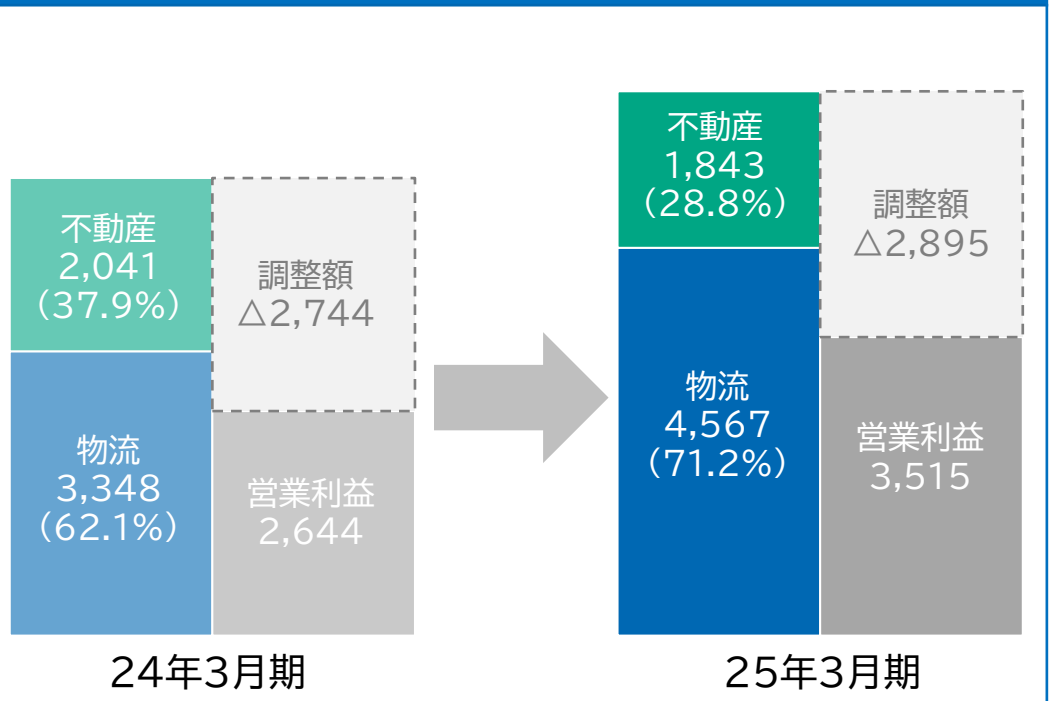
セグメント別業績

（単位：百万円）

営業収益



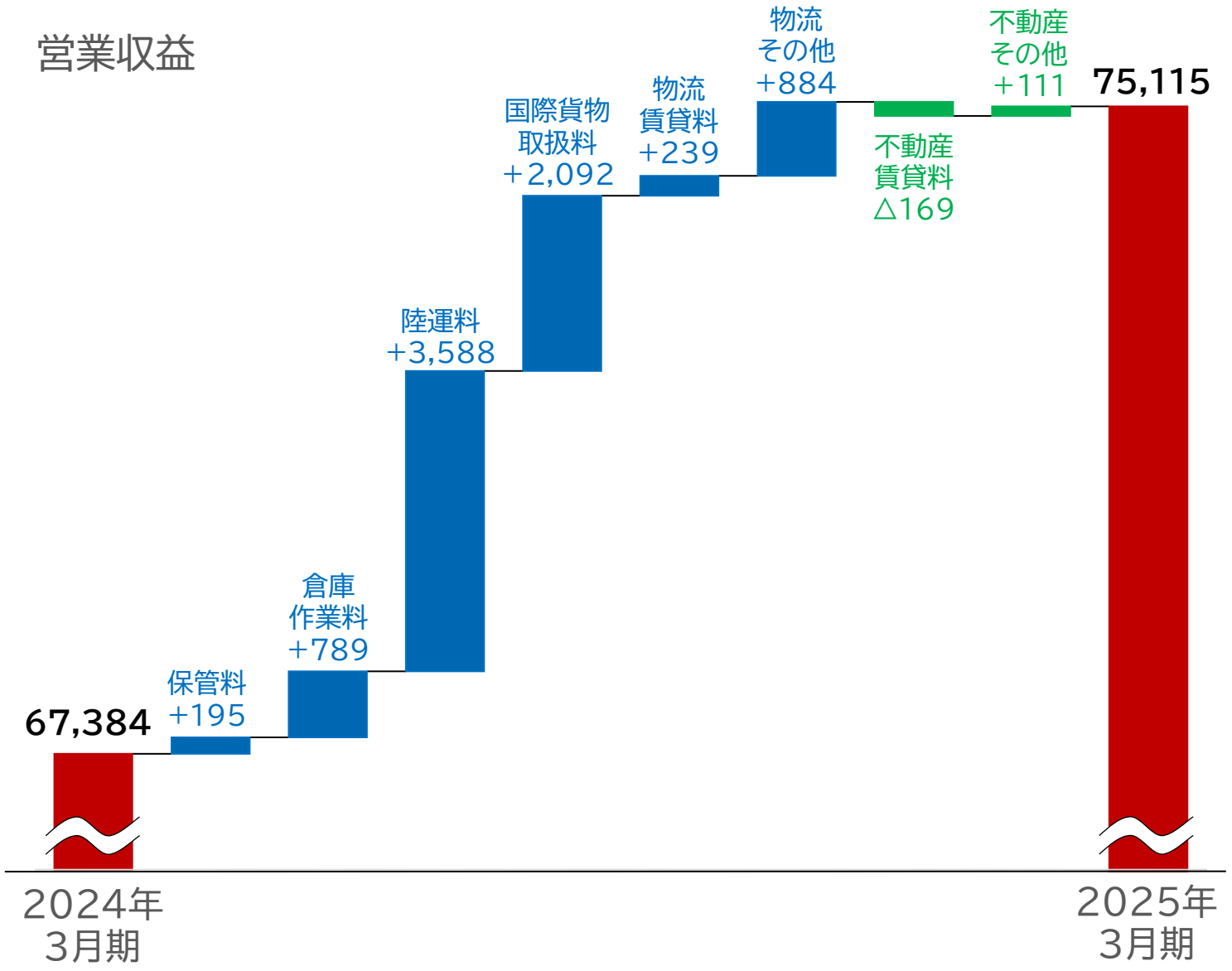
営業利益

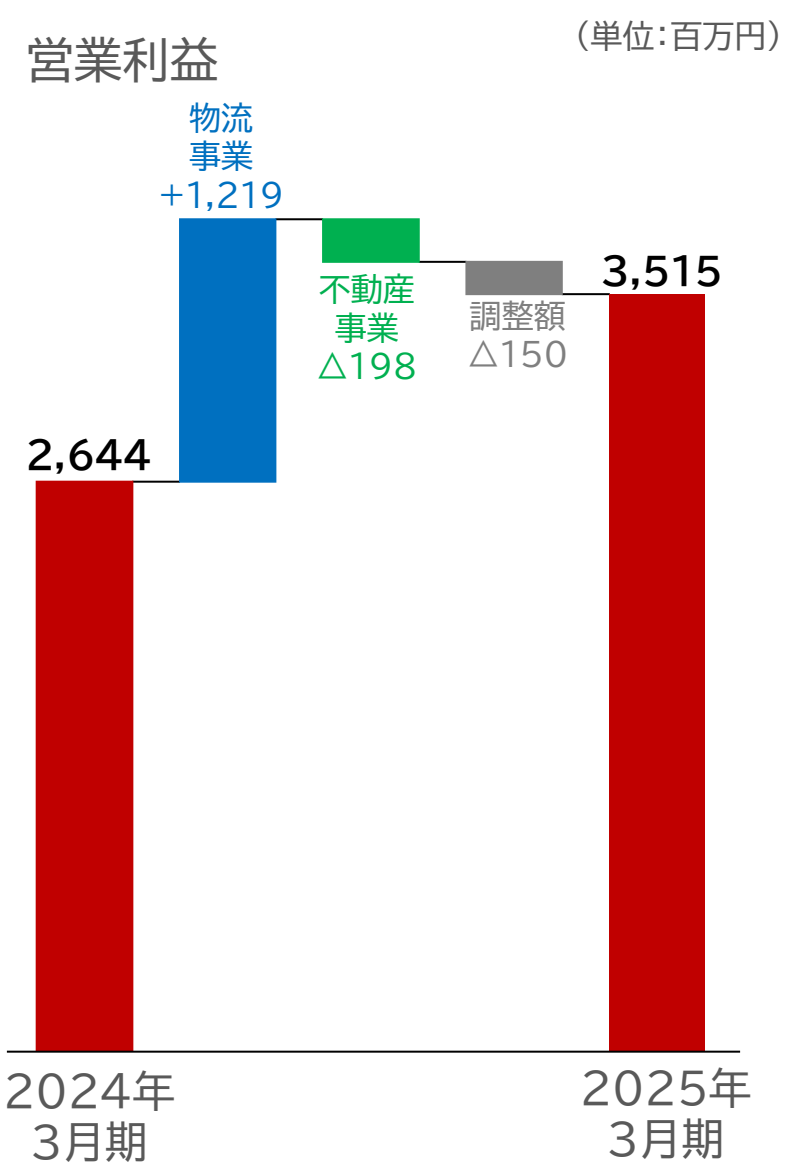


	営業収益				営業利益			
	24年3月期	25年3月期	前年同期比増減額	前年同期比増減率	24年3月期	25年3月期	前年同期比増減額	前年同期比増減率
物流事業	61,600	**69,387**	7,787	12.6%	3,348	**4,567**	1,219	36.4%
不動産事業	6,247	**6,233**	△13	△0.2%	2,041	**1,843**	△198	△9.7%
調整額	△462	**△505**	△42	-	△2,744	**△2,895**	△150	-
計	67,384	**75,115**	7,731	11.5%	2,644	**3,515**	871	32.9%

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

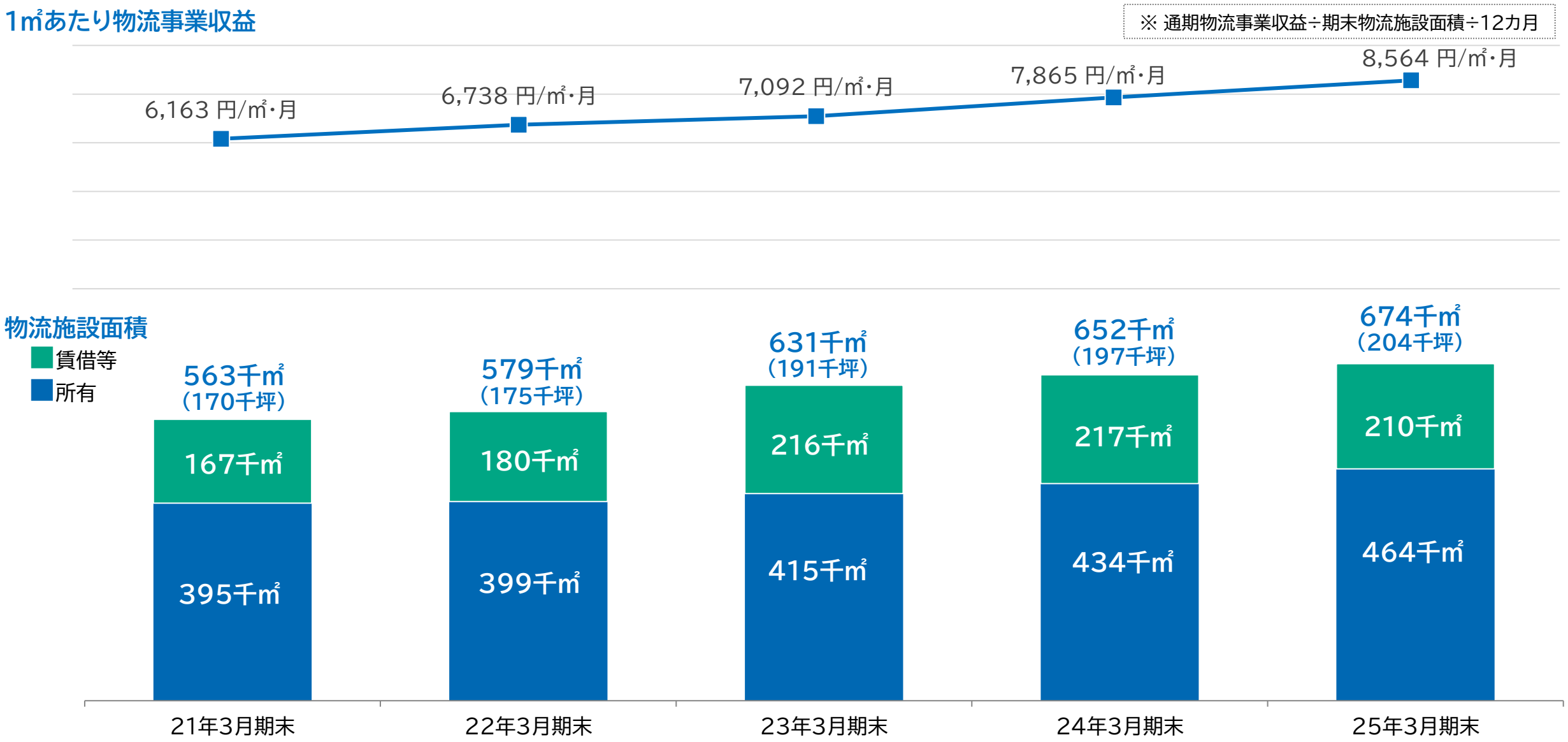
変動要因





Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

物流事業　物流施設推移



Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

物流事業　科目別収益

YASDA Logistics, Progress, Borderless.

（単位：百万円）

科目	概況	24年3月期	25年3月期	前年同期比増減額	前年同期比増減率
保管料	➢24年4月開設の加須営業所の高稼働化や、24年3月グループ入りのオリエント・サービスの通期収益寄与により、前期比増収	10,003	**10,198**	195	2.0%
倉庫作業料	➢24年4月開設の加須営業所の高稼働化や、ATMキッティング案件好調などにより、前期比増収	9,591	**10,381**	789	8.2%
陸運料	➢24年3月グループ入りのオリエント・サービスの通期収益寄与やグループ運送各社好調、加須営業所高稼働化に伴う輸送増加、ATM輸送案件好調などにより、前期比増収	27,185	**30,774**	3,588	13.2%
国際貨物取扱料	➢新設したインド、シンガポール拠点の通期収益寄与や日中間の鋼材輸送好調などにより、前期比増収	7,283	**9,375**	2,092	28.7%
物流賃貸料	➢既存物流施設の稼働率向上により前期比増収	1,934	**2,173**	239	12.4%
物流その他	➢物流付帯業務である原薬販売や包装試験好調などにより前期比増収	5,583	**6,467**	884	15.8%

業界環境（物流）

倉庫（保管残高）

荷動き好調により在庫減少
保管残高　前年同期比△ 5.2%
※倉庫21社統計24年4月～25年2月

倉庫（入庫高・出庫高）

入出庫ともに荷動き増加
入庫高　前年同期比＋ 2.2%
出庫高　前年同期比＋ 2.1%
※倉庫21社統計24年4月～25年2月

国内輸送（貨物自動車・宅配）

宅配個数は増加
輸送（t）　前年同期比＋ 0.2%
宅配個数　前年同期比＋ 2.1%
※国交省統計24年4月～25年1月

輸出入（海上・航空）

海上：輸入増・輸出減（京浜港）
輸入（TEU）　前年同期比＋ 7.6%
輸出（TEU）　前年同期比△ 3.9%
※東京都・横浜市港湾統計24年4月～25年1月

航空：輸出増加
輸入（t）　前年同期比＋ 0.1%
輸出（t）　前年同期比＋ 8.5%
※航空貨物運送協会統計24年4～25年3月

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

不動産事業　科目別収益

（単位：百万円）

科目	概況	24年 3月期	25年 3月期	前年 同期比 増減額	前年 同期比 増減率
不動産 賃貸料	➢東京地区・横浜地区各地区市況を大きく下回る低空室率を維持したものの、テナントの入退去等に伴い、前期比減収	4,678	**4,508**	△169	△3.6%
不動産 その他	➢施工工事収益の増加により前期比増収	1,124	**1,236**	111	10.0%

業界環境（不動産）

東京・横浜不動産動向

東京：空室解消・賃料増加
24年3月空室率5.5% 賃料¥19,820/坪
25年3月空室率3.9% 賃料¥20,641/坪
（△1.6pt）　（+4.1%）

横浜：空室解消・賃料増加
24年3月空室率9.2% 賃料¥12,717/坪
25年3月空室率6.8% 賃料¥12,992/坪
（△2.4pt）　（+2.2%）

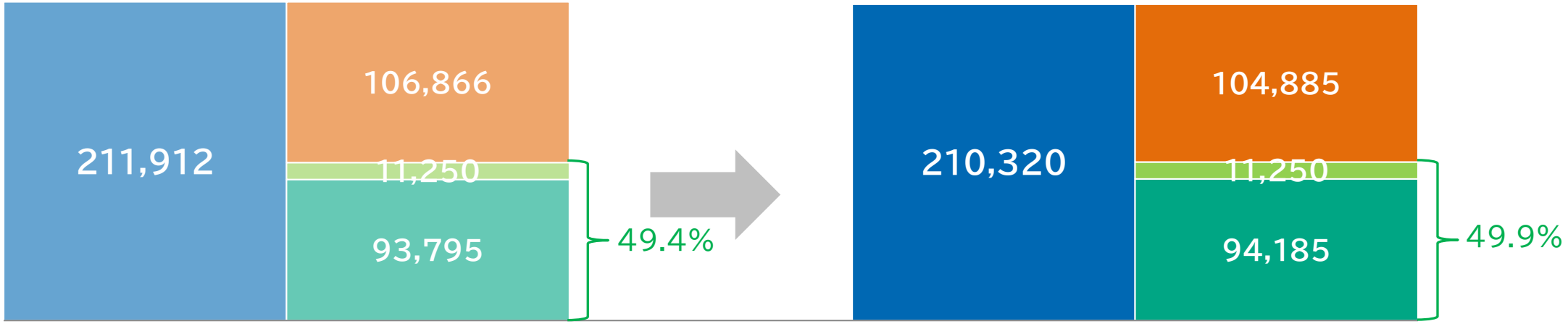
※三鬼商事㈱市況・データ情報

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

連結財政状態

注：%表記は自己資本比率

（単位：百万円）



24年3月期末
（2024年3月31日）

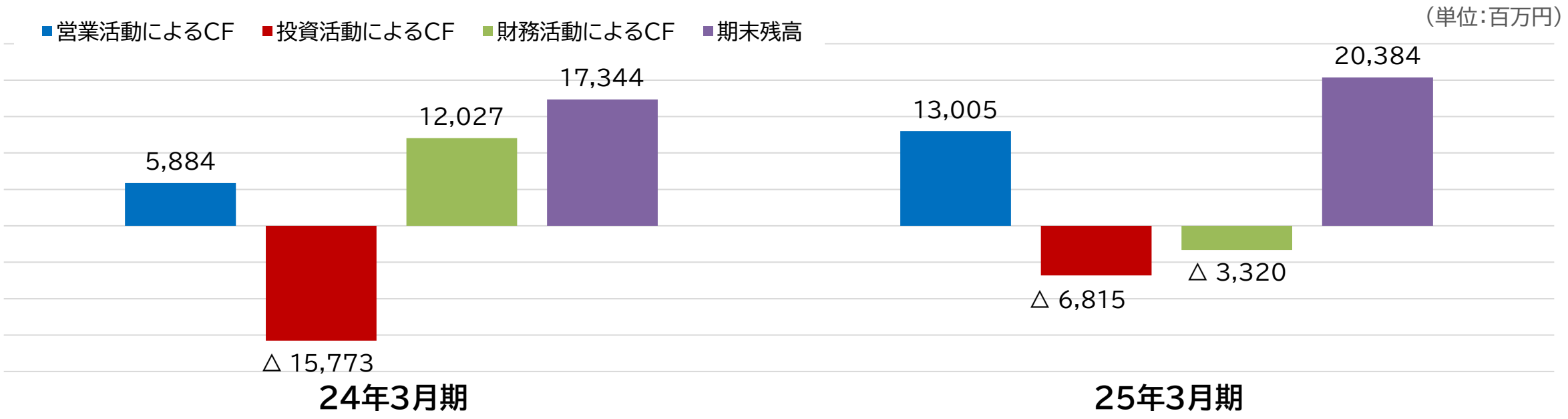
25年3月期末
（2025年3月31日）

主な要因

■ 総資産	現金及び預金	（＋3,112百万円）	
	建設仮勘定	（＋1,364百万円）	
	商品	（△1,235百万円）	
	受取手形及び営業未収金	（△1,523百万円）	
	投資有価証券	（△2,595百万円）	
■ 負債	短期借入金	（△2,109百万円）	
■ 純資産	みなし資本(*)	（±　　0百万円）	(*)2022年2月実施のハイブリッドローン150億円のうち、75%(112.5億円)をみなし資本として算出
	利益剰余金	（＋1,943百万円）	
	為替換算調整勘定	（＋　556百万円）	
	その他有価証券評価差額金	（△2,255百万円）	

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

キャッシュ・フローの状況



	24年3月期	25年3月期	前期比	主な要因
営業活動によるCF	5,884	13,005	＋7,121	減価償却の資金留保や当期純利益による収入、棚卸し資産減少、前受金増加など
投資活動によるCF	△15,773	△6,815	＋8,957	固定資産の取得など
財務活動によるCF	12,027	△3,320	△15,348	短期借入金返済・社債償還による支出や配当金支払など
期末残高	17,344	20,384	＋3,039	

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

設備投資・借入金

（単位：百万円）

	24年3月期	25年3月期	26年3月期（計画）
設備投資額	13,564	**6,043**	8,779
主な投資案件	**25年3月期** ・横浜鶴屋町 第8安田ビル建設（24年12月竣工） ・加須営業所　危険物倉庫建設（24年6月竣工） ・（仮称）羽田営業所建設 ・既存の物流事業施設、不動産事業施設リニューアル ・DX、システムへの投資		**26年3月期** ・（仮称）羽田営業所建設 ・MBU東京物流センター（吉川）大規模リニューアル ・オリエント・サービス 春日井危険物倉庫建設 ・安田8号ビル（旧本社ビル）大規模リニューアル ・既存の物流事業施設、不動産事業施設リニューアル ・DX、システムへの投資
減価償却費	4,258	**4,807**	4,565
期末借入金残高及び社債発行残高	77,051	**74,962**	73,000

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

02

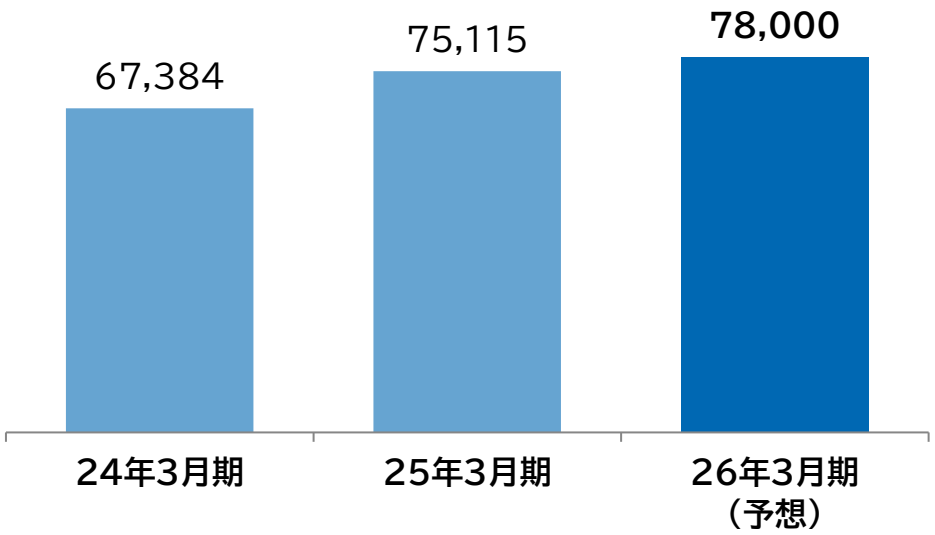
決算説明

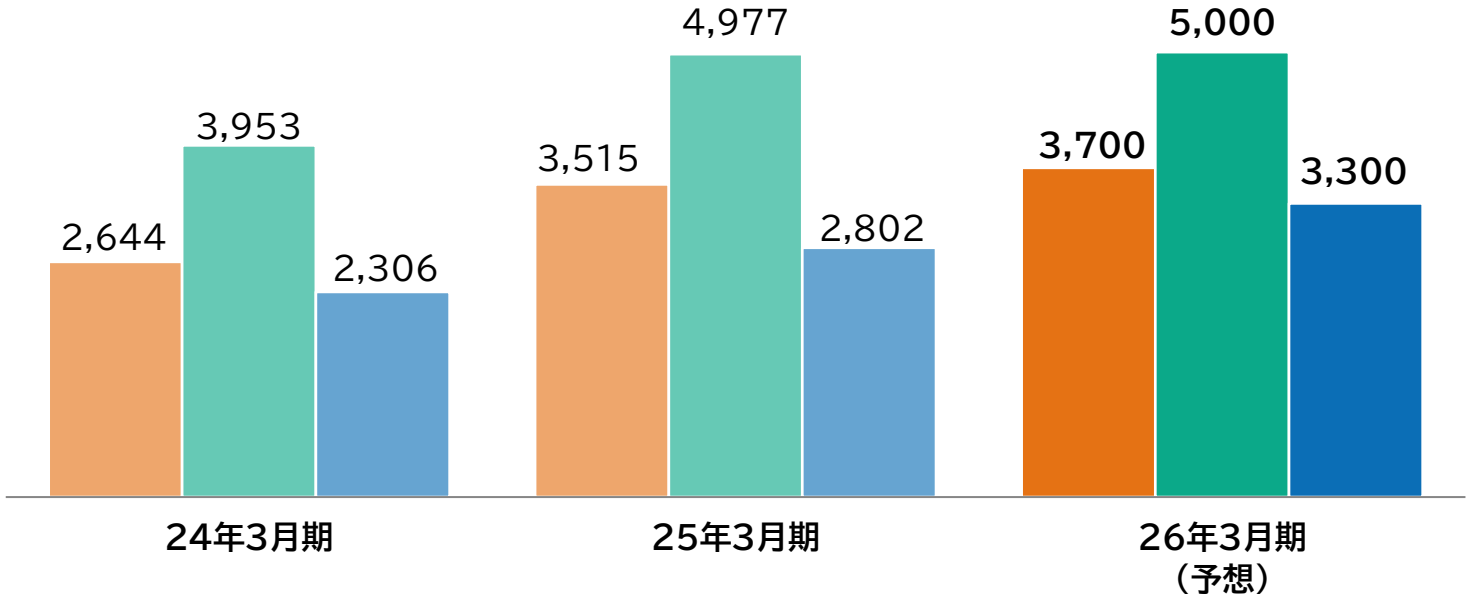
2026年3月期　通期の見通し

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

連結業績予想

（単位：百万円）





	前期比	
	増減額	増減率
営業収益	2,884	3.8%

	前期比	
	増減額	増減率
営業利益	184	5.2%
経常利益	22	0.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	497	17.7%

➢営業収益は、医薬品物流拠点 加須営業所の高稼働化やITキッティングサービスの事業拡大、国内・海外の輸配送ネットワークの収益力強化により、16年連続の増収を見込む。

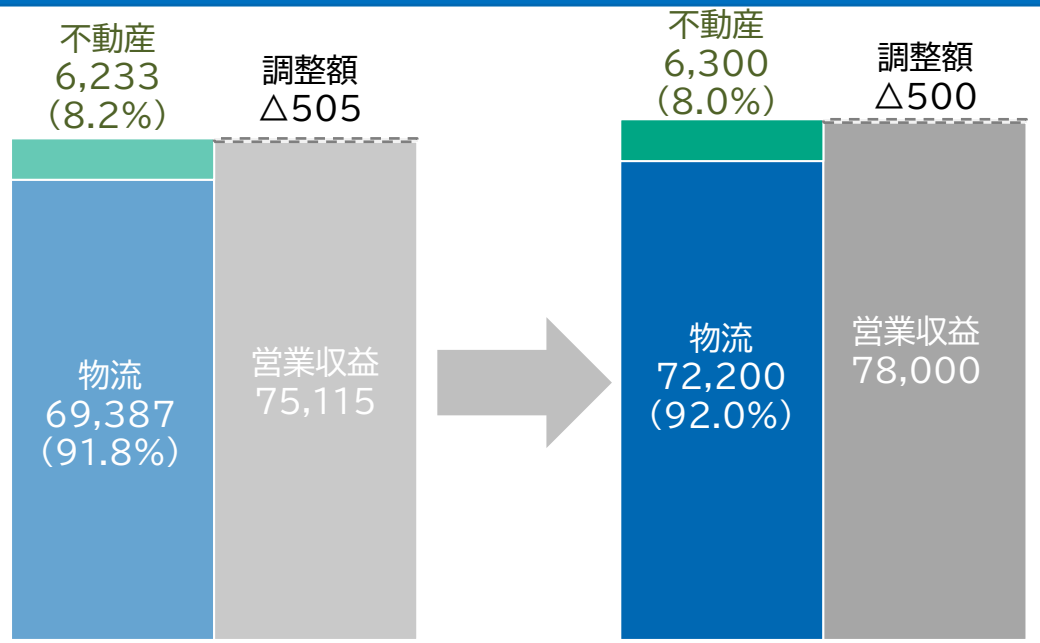
➢加須営業所、横浜鶴屋町 第8安田ビルの高稼働化、グループでの利益創出、DXや業務プロセスの見直しによる生産性向上、コスト構造改革などの取り組みを通じ、過去最高益に挑戦する。

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

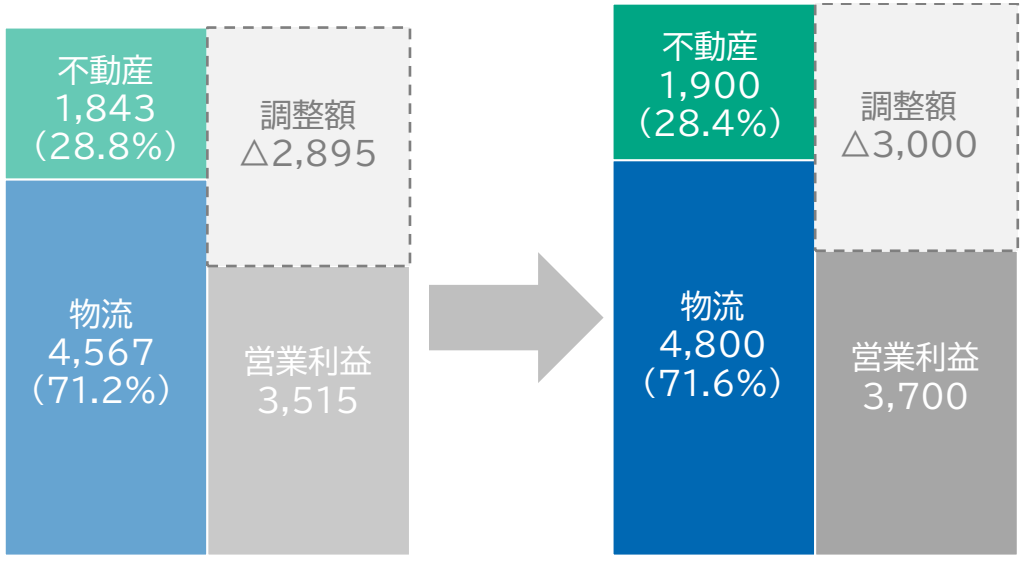
連結業績予想（セグメント別）

（単位：百万円）

営業収益



営業利益



	営業収益				営業利益			
	25年3月期	26年3月期予想	増減額	増減率	25年3月期	26年3月期予想	増減額	増減率
物流事業	69,387	**72,200**	2,812	4.1%	4,567	**4,800**	232	5.1%
不動産事業	6,233	**6,300**	66	1.1%	1,843	**1,900**	56	3.1%
調整額	△505	**△500**	5	-	△2,895	**△3,000**	△104	-
計	75,115	**78,000**	2,884	3.8%	3,515	**3,700**	184	5.2%

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

03

前中期経営計画

「変わらず、変える。YASDA Next Challenge 2024」の振り返り

変わらず、変える。
YASDA Next Challenge
2024

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

前中期経営計画の概要

変わらず、変える。
YASDA Next Challenge 2024

基本方針

最先端テクノロジーと人間力を融合した、「YASDA Value」で多様化する社会とお客様ニーズに応える。

YASDA Value ＝
お客様の声に真摯に耳を傾け
誠実にお応えする
安田倉庫グループで共有する価値

基本目標

物流	不動産	経営インフラ
お客様のビジネス環境に合わせた最適なサービス提供と、既存の物流の領域に捉われない新サービスの創造	保有不動産の再開発による収益基盤の更なる強化	社会環境の変化にも柔軟に対応できるサステナビリティ経営基盤と、確固たる現場力・人間力の確立

業績目標
2025年3月期

営業収益	650億円	営業利益	40億円
経常利益	48億円	営業利益率	6%

中計期間において、計360億円（物流事業280億円、不動産事業40億円、DXおよびシステム40億円）の投資を計画

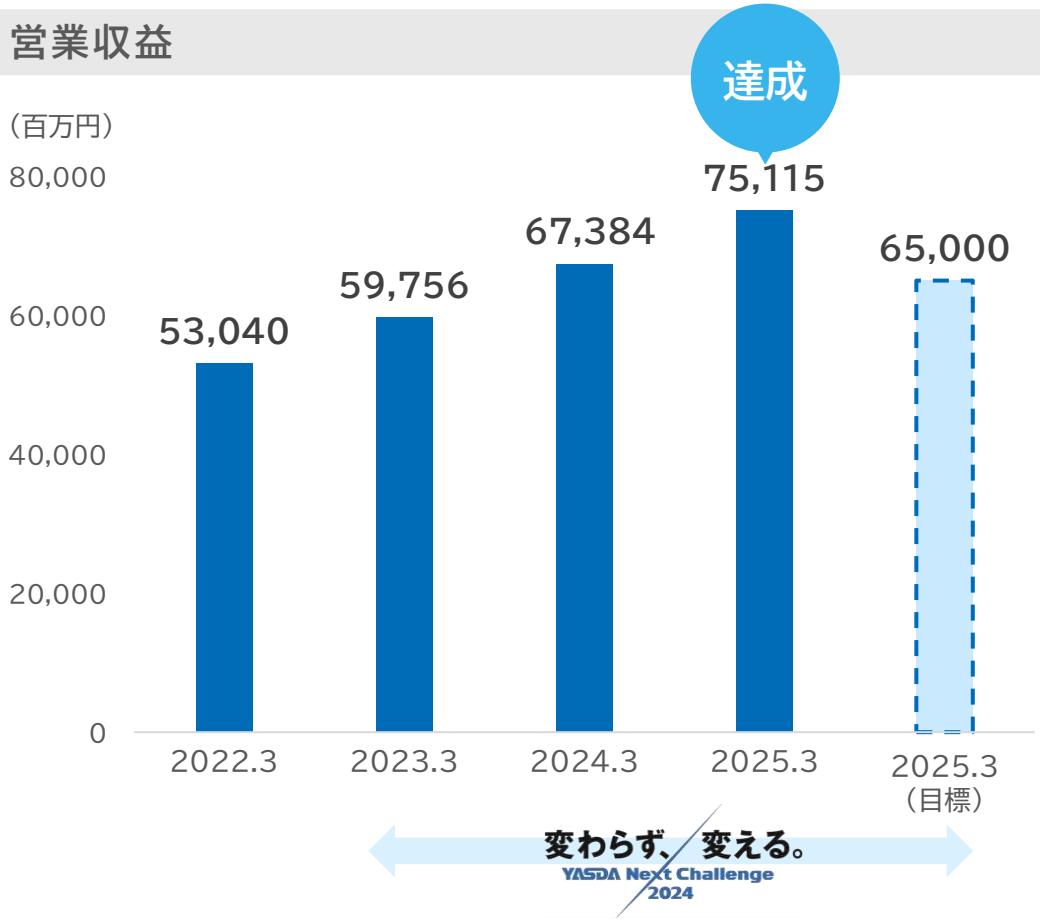
Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

前中期経営計画の振り返り（業績）

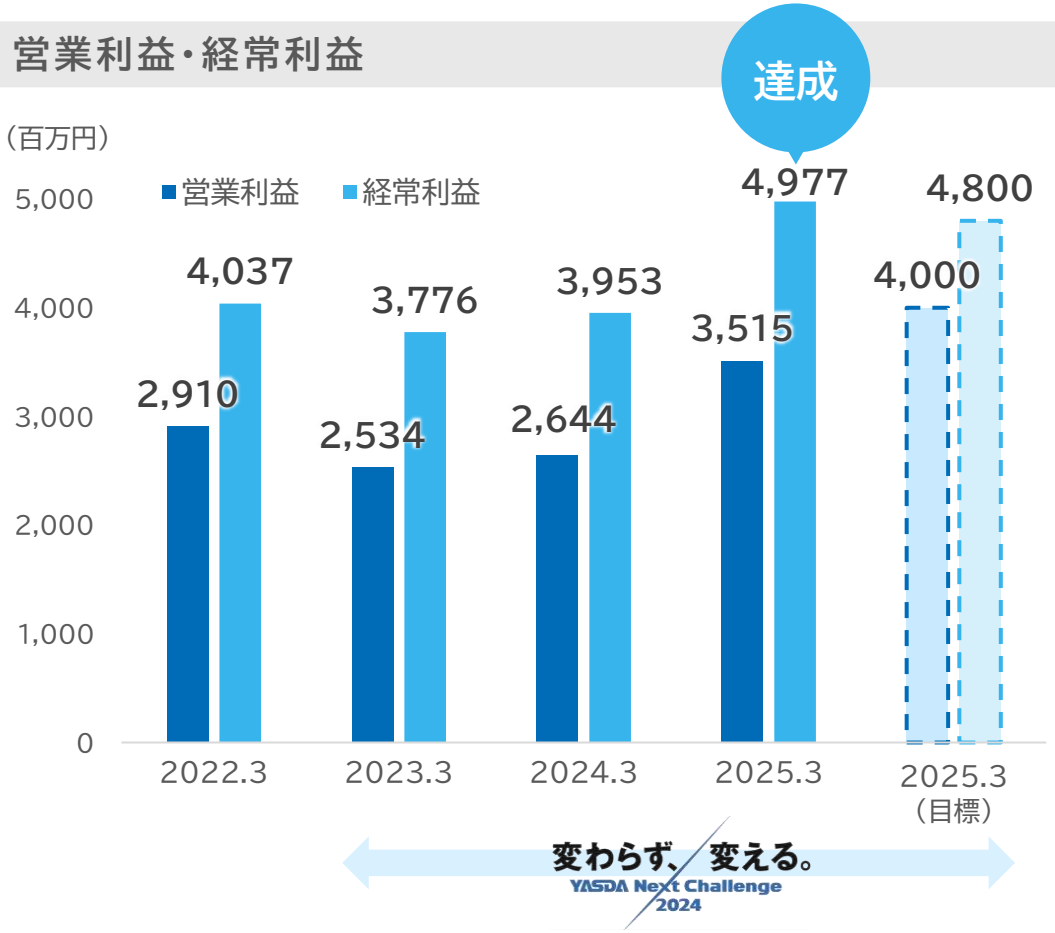
YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

既存施設の収益力向上とM＆Aの推進により営業収益は目標を達成
投資額については、計画していた金額をやや上回る365億円を実施
先行投資による償却負担に加え、人件費など各種費用の増加により営業利益は目標未達も、経常利益は目標達成

営業収益



営業利益・経常利益



Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

前中期経営計画の振り返り（物流事業）

物流事業の基本戦略として掲げる「国内外の輸配送ネットワーク拡充」や「メディカル物流拠点の拡充と体制の強化」を図るべく、運送会社、製薬物流子会社のM＆Aや新会社設立、倉庫建設や用地の確保を実施

国内物流

YSO Logi（旧OSO）、オリエント・サービス
子会社化による関西・中京の輸配送
ネットワーク拡充

芝浦営業所6号倉庫
リニューアル

倉庫内に
カフェテリアを設置

国際物流

インド、シンガポールにおける
フォワーディング現地法人設立

インドネシア・ジャカルタ近郊に
おける倉庫用地の確保

メディカル物流

加須営業所新設、
安田ロジファーマ（旧エーザイ物流）
子会社化による医薬品物流強化

（仮称）羽田営業所の新設は
建築費高騰等を踏まえ建設計画を見直し、
新中期経営計画で実現

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

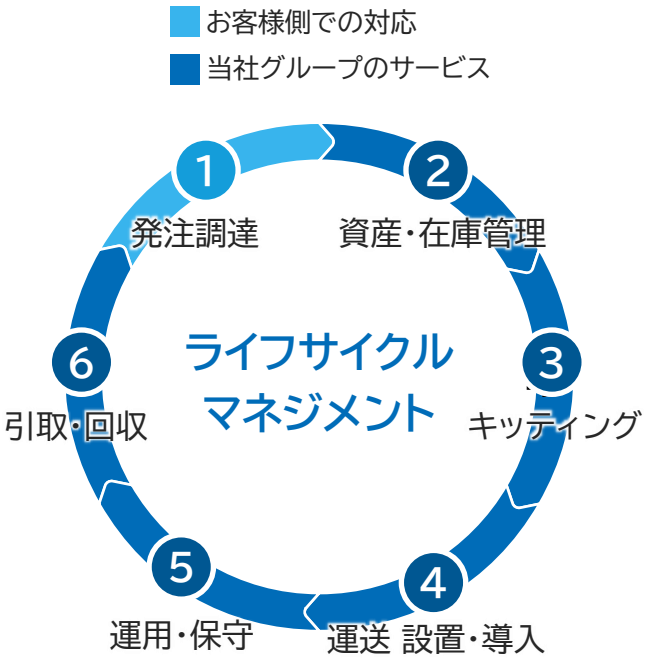
前中期経営計画の振り返り（物流事業）

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

より付加価値の高いサービス提供に向けた業務体制構築や最先端テクノロジーの活用を進める

IT機器物流

IT機器ライフサイクル
マネジメントの業務体制拡充



オフィスサポート

芙蓉総合リースとのBPOサービス
事業分野における業務提携

FUYO LEASE
芙蓉総合リース株式会社

幅広いBPOサービス

長年培った
実績

総合物流サービス

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

物流事業全般

物流現場における各種DXの進展

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

前中期経営計画の振り返り（不動産事業・経営インフラ）

安定した収益基盤である不動産事業の強化に資する設備やM＆Aへの投資を実施し、
「YASDA Value」に磨きをかけるための経営インフラの高度化の取組みを推進

不動産事業

横浜駅西口におけるクリニック・レジデンス複合施設　第8安田ビル竣工

後藤建築事務所の子会社化によるファシリティソリューションの強化

経営インフラ

次世代基幹システム「Next YOURS」開発

サステナビリティ経営推進に向けたマテリアリティ策定

マテリアリティ	関連するSDGs
高品質で安全なサービスの提供による最適な社会環境の創造	3, 9, 11, 12, 17
低炭素・循環型社会への貢献	7, 11, 13, 14, 15
多様な人材がゆとりと豊かさを体現できる職場の実現	3, 5, 8, 10
企業の社会的責任を深く認識した経営の実践	16, 17

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

04

新中期経営計画

「強くなる、ひとつになる YASDA GROUP CHALLENGE 2027」

強くなる、ひとつになる
YASDA GROUP CHALLENGE 2027

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

長期ビジョン2030

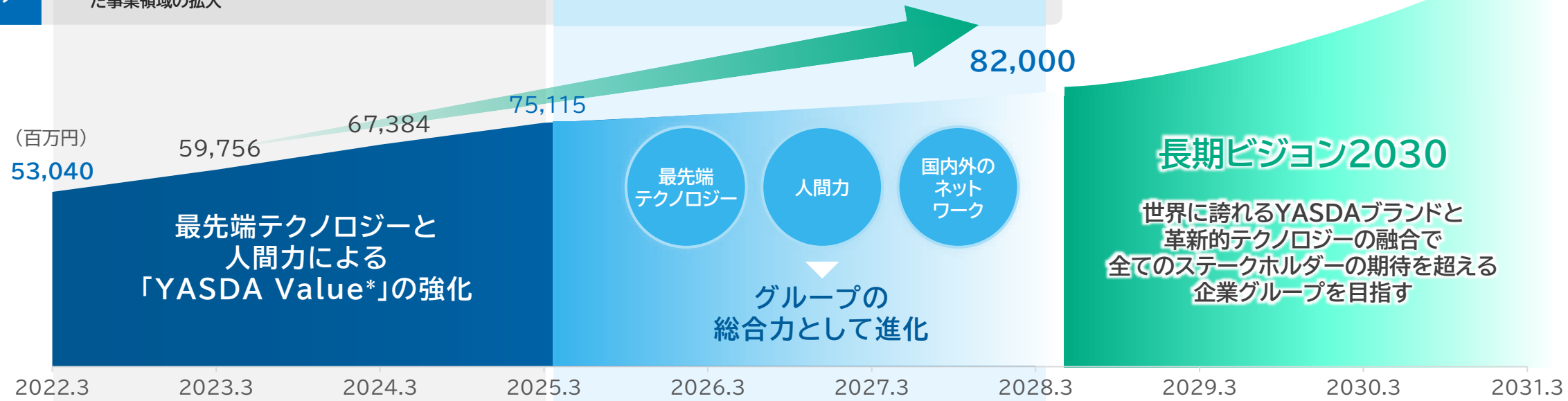
世界に誇れるYASDAブランドと革新的テクノロジーの融合で
全てのステークホルダーの期待を超える企業グループを目指す

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

長期ビジョン2030に向けた新中計の位置づけ

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

	変わらず、変える。 YASDA Next Challenge 2024	強くなる、ひとつになる YASDA GROUP CHALLENGE 2027
主な取組み	● 物流施設増強やM&Aによる日本国内・海外の事業エリアの拡大 ● 多様な人材の活用と人間力の強化、先進技術の活用を通じた、従来の物流の枠を超えた事業領域の拡大	● グループシナジーによる物流事業・不動産事業の収益力強化 ● サステナビリティ経営の推進 ● 政策保有株式縮減・株主還元強化などの資本政策実施

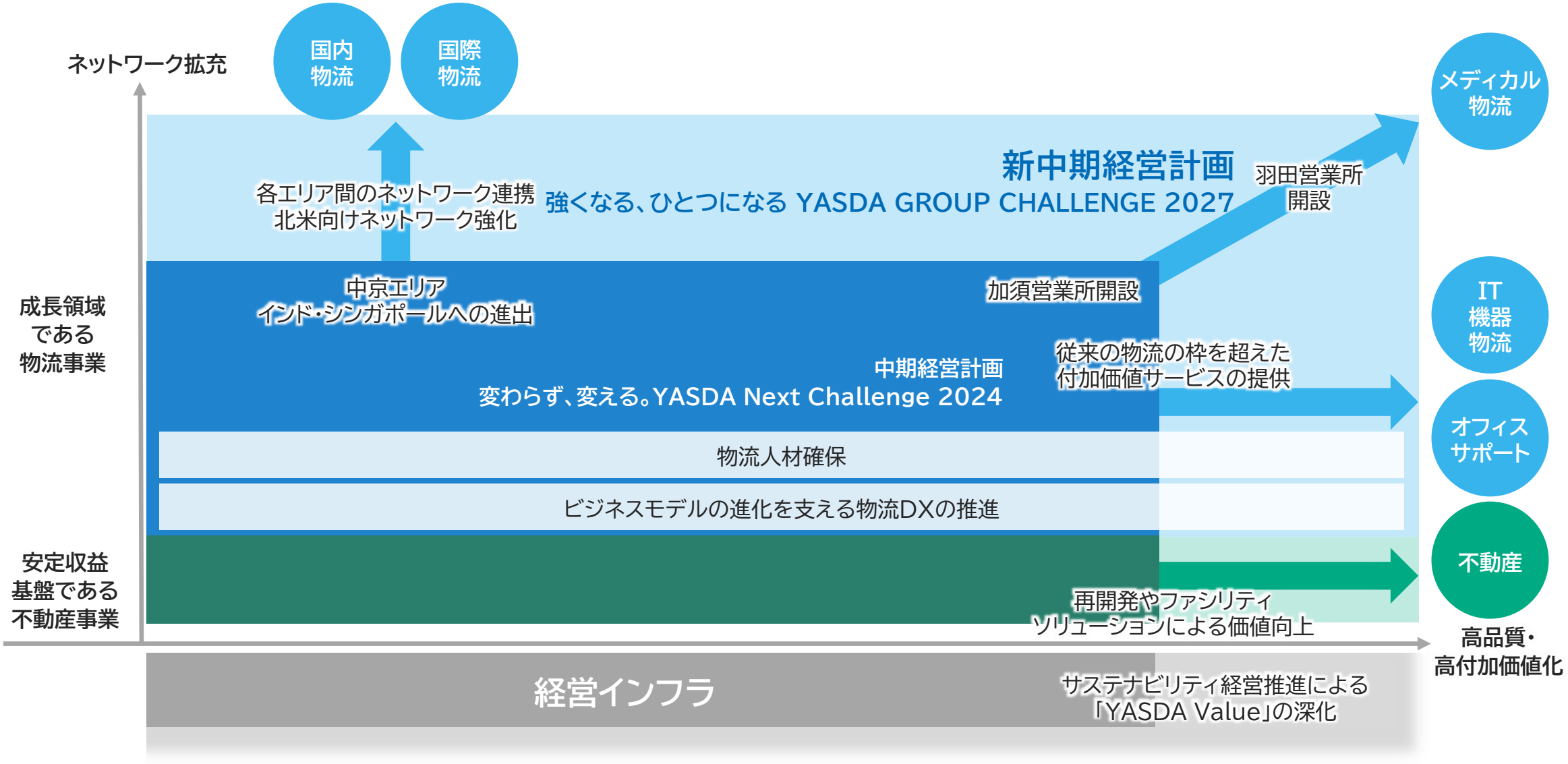


外部環境の変化	● 少子高齢化・労働力不足を背景とするDXや働き方改革進展 ● コロナ禍を契機としたライフスタイル・ワークスタイルの多様化 ● 「物流2024年問題」を背景としたサービスの持続性への期待	● 地政学的リスクや気候変動への対応を背景としたサプライチェーン見直しの動き ● ESG等の社会的要請

*YASDA Value：お客様の声に真摯に耳を傾け誠実にお応えする安田倉庫グループで共有する価値

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

長期ビジョン2030における各事業の成長イメージ



Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

新中期経営計画の概要

強くなる、ひとつになる
YASDA GROUP CHALLENGE 2027

基本方針

最先端テクノロジーと多様な人間力、そして国内外に広がるネットワーク。
安田倉庫グループの総合力を進化させ、
社会とお客様の期待を超える「YASDA Value」の提供を目指す。

基本戦略

物流事業

- グループ連携による ネットワーク拡充
- 潜在するニーズを捉えた 高品質・高付加価値物流の 提供
- 効率化・合理化の推進

不動産事業

- 保有不動産の維持管理・ 再開発を通じた価値向上
- 専門性を活かした 不動産ソリューションの 提供

経営インフラ

- 生産性向上
- サステナビリティ経営の 推進
- グループガバナンス強化
- 持続的な成長を可能にする 資本政策と財務健全性維持、 株主還元強化

数値目標

2028年
3月期連結

営業収益	営業利益	ROE
820億円	45億円	5.5%以上

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

数値目標（2028年3月期連結）

	2025年3月期	中計3年目 2028年3月期（業績目標）	増加	増加率
営業収益	751億円	820億円	68億円	9%
営業利益	35億円	45億円	9億円	28%
ROE	3.0%	5.5%以上	2.5pt以上	-

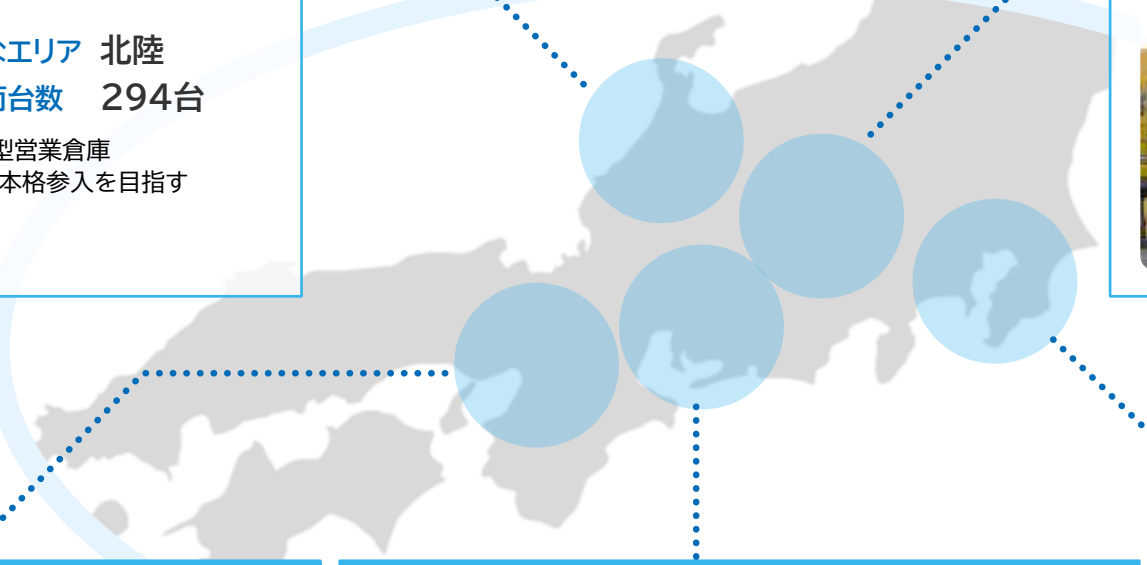
Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

物流事業戦略① グループ連携によるネットワーク拡充（国内物流）

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

首都圏・関西圏を結ぶ安田倉庫グループの輸配送ネットワークの連携強化と拠点新設を目指す

グループ連携



大西運輸

主なエリア　北陸
車両台数　294台

DC型営業倉庫
への本格参入を目指す

南信貨物自動車 パワード・エル・コム分含む

主なエリア
甲信・首都圏・中京
車両台数 303台

※パワード・エル・コム分含む

佐久地域での
ハブ配送拠点新設を目指す

YSO Logi

主なエリア
関西・首都圏・九州
車両台数 72台

京都の営業倉庫と各エリアの
運送ネットワークを活用し
グループ連携を更に深める

オリエント・サービス

主なエリア　中京
車両台数　177台

2026年愛知県春日井市に
危険物倉庫建設を目指す

安田運輸

主なエリア
首都圏・関西・中京・
九州・東北
車両台数 113台

グループ連携により医薬品・
IT機器などの高品質な
輸配送ネットワークを拡大

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

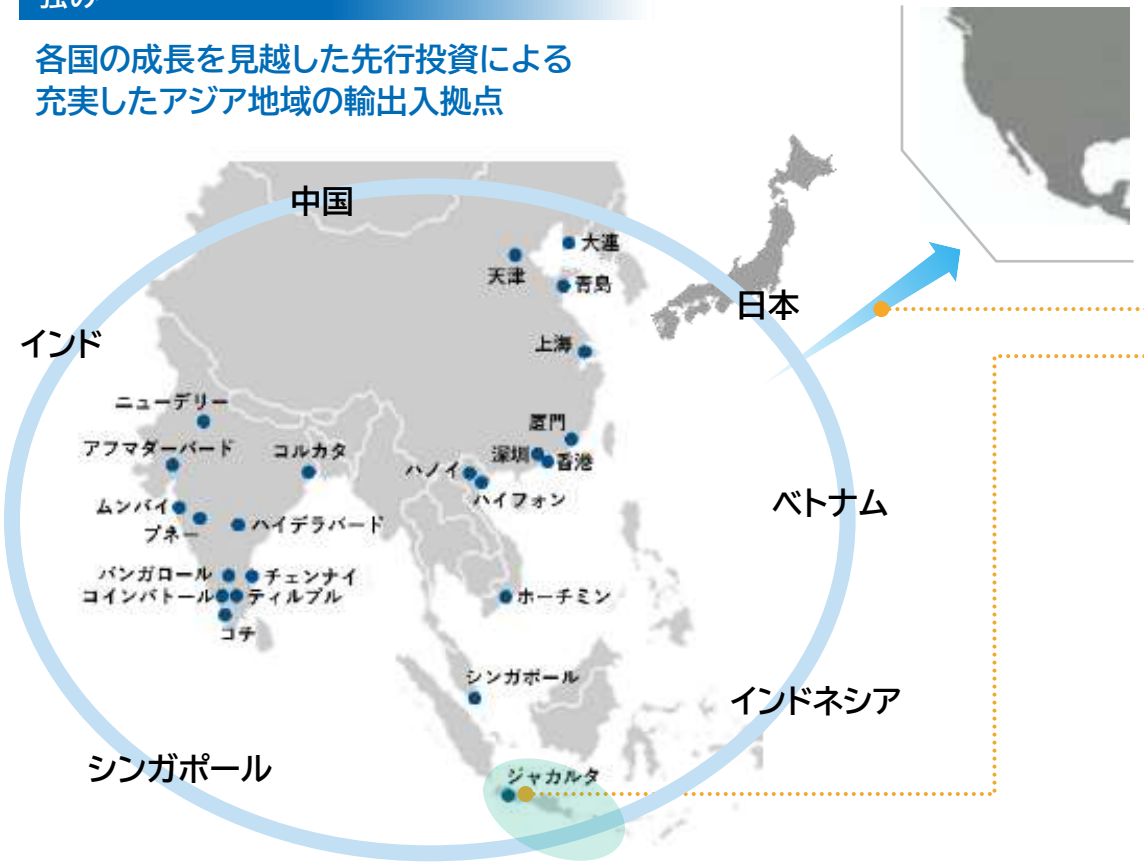
物流事業戦略① グループ連携によるネットワーク拡充（国際物流）

国際情勢に対するリスク分散や、インド・東南アジア地域の経済成長の取り込みを図る日系企業のニーズに応えるべく、
アジア・太平洋地域における安田倉庫グループのネットワークの拡大や連携強化を進める

● 安田倉庫の国際物流網

強み

各国の成長を見越した先行投資による
充実したアジア地域の輸出入拠点



米国向け国際輸送の強化

- アジア太平洋地域の輸配送ネットワークを活かし、顧客の輸出入拠点分散ニーズに応える
- グローバルサプライチェーンの再編を見越し、拠点の新設・見直しを検討する

東南アジア地域における経済成長の取り込み

- 経済成長に伴い内需拡大が見込まれるインドネシア域内物流への本格参入に向け、ジャカルタから至近のMM2100工業団地内に倉庫建設を目指す

★ ･･･建設予定地

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

物流事業戦略① グループ連携によるネットワーク拡充（メディカル物流）

YASDA Logistics, Progress, Borderless.

メディカル物流ネットワークの更なる強化

● 医薬品物流

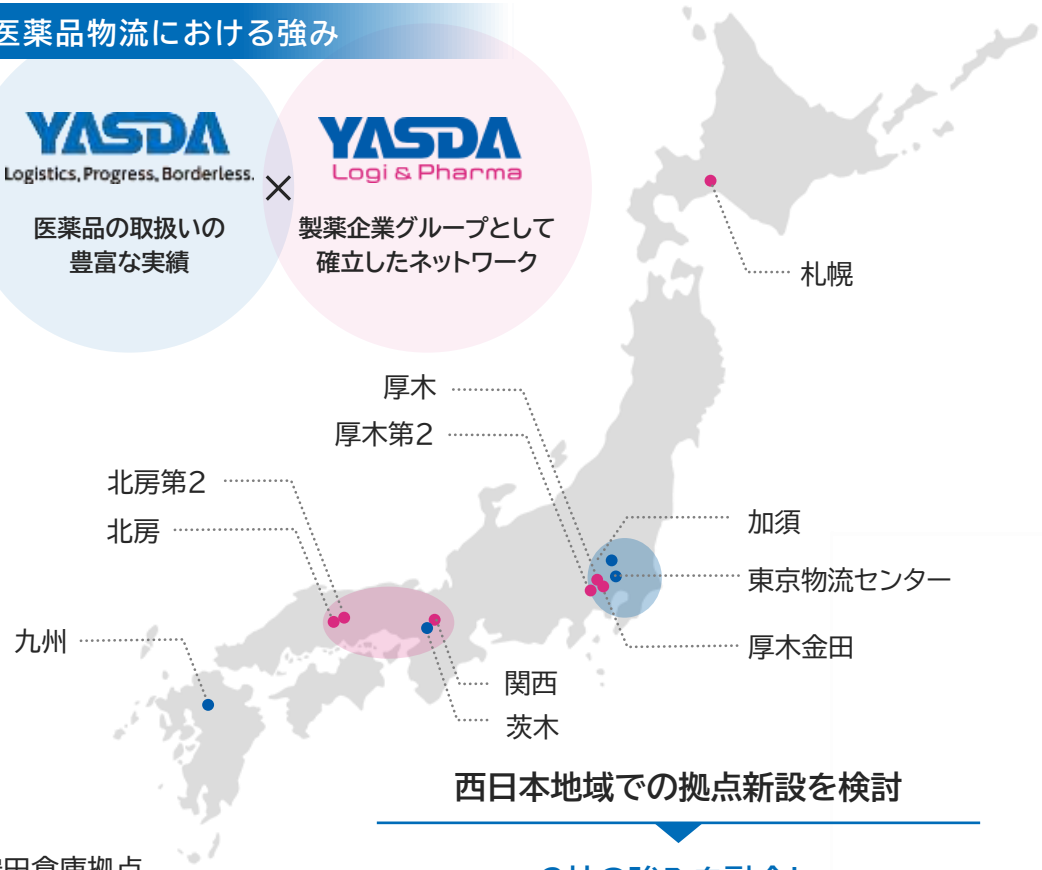
医薬品物流における強み

YASDA Logistics, Progress, Borderless. × YASDA Logi & Pharma

医薬品の取扱いの豊富な実績

製薬企業グループとして確立したネットワーク

主な医薬品物流拠点



西日本地域での拠点新設を検討

2社の強みを融合し
東西2拠点化によるBCP対応強化を図る

- 安田倉庫拠点
- 安田ロジファーマ拠点

注）営業所名称を表記

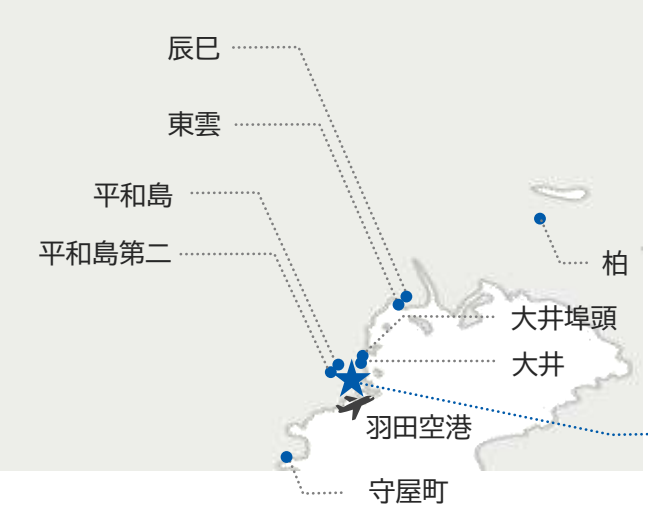
● 医療機器物流

医療機器物流における強み

- 大消費地である首都圏での充実したネットワーク
- 京浜港・羽田空港に至近で国内外への輸送が容易

東京湾岸地区に拠点を集中立地させ さらなる利便性向上を図る

首都圏の主な医療機器物流拠点



★ 医療機器専用物流拠点として（仮称）羽田営業所の2026年竣工予定

注）営業所名称を表記

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

物流事業戦略② 潜在するニーズを捉えた高品質・高付加価値物流の提供

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

従来の物流の枠を超えた高品質・高付加価値なサービス提供を強化し、事業領域を拡大

メディカル物流

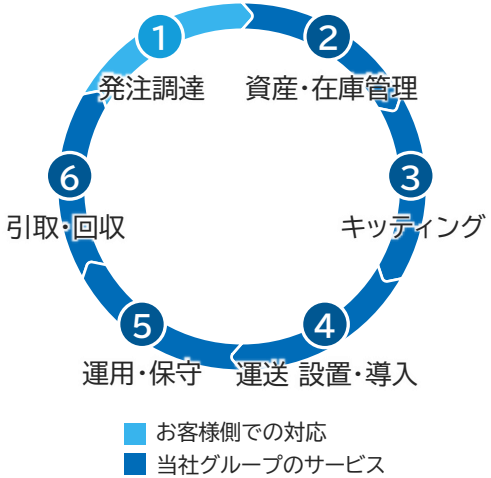
医薬品

- GDP（医薬品の適正流通基準）にとどまらず、医薬品製造業許可に基づくGMP（医薬品の製造管理・品質管理基準）領域においての事業領域拡大を目指す

医療機器

- 東雲、辰巳拠点で展開する医療機器修理業許可に基づく「医療機器総合ワンストップサービス」を新設予定の（仮称）羽田営業所での提供を目指す
- 医療機器洗浄業務を首都圏から北海道、九州拠点へと展開する

IT機器物流



- IT機器のライフサイクルにかかる一連の業務を一貫してお引き受けする「IT機器ライフサイクルマネジメント」の事業拡大を、リース会社などとの連携によりさらなる加速を図る

オフィスサポート

Y-TOPS

オフィス移転
- 各種工事
- レイアウト設計
- 什器一時保管
- 不要什器買取・廃棄
- 什器クリーニング
- 文書保管

- オフィス移転サービスやオフィス文書保管サービスを統合したY-TOPS（安田倉庫のトータルオフィスプランニングソリューション）として事業転換を図る

物流事業全般 ▸▸▸ 当社グループが提供する高品質・高付加価値物流の持続的かつ安定的な提供に向け、物流事業従事者や専門人材の確保・育成を実施

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

物流事業戦略② 潜在するニーズを捉えた高品質・高付加価値物流の提供

物流のプロフェッショナルとして長年培ってきたノウハウに基づく、お客様に寄り添う物流コンサルティングサービスの提供を通じ、お客様のサプライチェーンにおける経営課題の解決と、さらなるお客様満足度の向上を図る

安田倉庫グループの物流事業における強み

YASDA Value

お客様の声に真摯に耳を傾け誠実にお応えする
安田倉庫グループで共有する価値

物流コンサルティングサービスの提供を通じた
ソリューション型営業力の更なる強化

コンサルティングサービスの強化

- 顧客課題やリスクを洗い出し、中長期計画に合致した最適なテーマを抽出し、持続可能な物流体制を提案
- 物流効率化法改正を含む外部環境の変化を的確に捉えることで、安心して長くご利用いただける物流サービスを提供

物流の側面からお客様の経営基盤強化に寄与

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

物流事業戦略③ 効率化・合理化の推進

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

AI・ロボティクスなど先進技術の活用によるさらなる物流DXの推進や、運営効率の向上を通じ、さらなる収益性向上を目指す

先進技術活用による生産性向上及び物流プラットフォームの構築

- ピッキングや検品、梱包などの各工程に、ロボット技術や画像認識/AI技術を導入
- トラックドライバーの待機時間削減や配車最適化など、運用効率を高めるためのプラットフォームを構築
- お客様やサプライヤーとも同一プラットフォームで情報を共有・連携し、新たなサービス開発や協業の可能性を探索

データ活用による生産性可視化と収益最大化

- 倉庫管理システムや作業管理システム等から得られるデータを一元管理し、リアルタイムでモニタリング
- 機械学習や統計解析を活用した分析ツールを導入し、作業計画などの主要プロセスにおける最適解を迅速に提供
- 定期的にKPIを見直しながら可視化されたデータをもとにPDCAサイクルを高速で回す

生成AIソリューションの高度化と利用率の向上

- 生成AIを活用した自然言語処理照会機能を浸透させ、社内外からの問い合わせ業務を最適化する取り組みを展開
- 入出荷作業や運送データに加えて、社内外の様々な業務情報を生成AIの学習データとして取り込む
- 利用率や活用範囲を段階的に拡大し、省人化と付加価値の高い新たなサービスの開発を推進

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

不動産事業戦略① 保有不動産の維持管理・再開発を通じた価値向上

保有不動産の適切なメンテナンスや、東京芝浦地区、横浜鶴屋町地区の再開発推進により
資産価値をさらに向上させ、当社グループの安定的な収益基盤である不動産事業の強化・拡大を図る

● 東京芝浦地区

- 不動産事業施設
- リニューアル・再開発予定
- 物流事業拠点

● 横浜鶴屋町地区

- 不動産事業施設
- 再開発予定

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

不動産事業戦略② 専門性を活かした不動産ソリューションの提供

高い専門性を有する不動産事業グループの連携によるシナジー創出を通じ、
ファシリティマネジメントにおけるソリューションのさらなる強化を図る

● ファシリティマネジメントにおけるソリューションの強化

従来の不動産事業

安田倉庫
不動産の開発・賃貸

×

安田エステートサービス
建物総合管理

×

2024年3月グループ入り

後藤建築事務所
ファシリティソリューションのコンサルティング

↓

管理・運用を見越した不動産開発と新規顧客開拓

建物管理の専門性向上

豊富な設計、建築実績をベースにしたファシリティソリューションの提供

安田倉庫グループのソリューション力向上

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

経営インフラ戦略① 生産性向上

グループ全体でさらなる生産性向上に取り組む

基幹システム「Next YOURS」の機能拡充や各種データの活用

Next YOURS画面

「Next YOURS」の機能拡充により

- **帳票の電子化によるペーパーレス化**
- **事務系システムのWeb化**
- **データに基づく判断の高度化**　を進め、生産性向上を目指す

コスト構造改革の更なる推進

コスト構造改革

2020年4月に設置したグループ横断的な組織「コスト構造改革委員会」のもと、業務プロセス・仕事の見直し、機械化、ペーパレス化などによるコスト構造の更なる改革を図る

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

経営インフラ戦略② サステナビリティ経営の推進

YASDA Logistics, Progress, Borderless.

サステナビリティ経営を通じ、地球環境や社会課題の解決と事業の持続的な発展の両立を目指す

● 非財務目標

マテリアリティ	関連するSDGs	非財務目標	種別	2024年度実績	2027年度目標	2030年度目標
高品質で安全なサービスの提供による最適な社会環境の創造	3, 9, 11, 12, 17	業務改善報告書提出件数	●	1,040件	1,300件	1,500件
		生成AI利用者率(*1)	●	7.9%	20%	50%
低炭素・循環型社会への貢献	7, 11, 13, 14, 15	CO_2排出量削減率(Scope1+2)(*2)	●	12%(*3)	19%	30%
		再生可能エネルギー発電量	●	822MWh	3,700MWh	5,000MWh
多様な人材がゆとりと豊かさを体現できる職場の実現	3, 5, 8, 10	女性管理職比率	●	12.9%	20%	25%
		年次有給休暇の取得率	●	66.2%	75%	75%
		男性の育児休業取得率	●	66.7%	75%	100%
		従業員1人当たりの研修受講回数	●	4.1回	4.5回	5.0回
企業の社会的責任を深く認識した経営の実践	16, 17	安田倉庫グループ全体でコーポレート・ガバナンス高度化、各種リスク(コンプライアンス、情報セキュリティ、災害など)へのマネジメント強化に取り組む				

●・・・グループ目標　●・・・安田倉庫単体目標

(*1) 営業日において、1日1回以上利用した生成AI利用者を「1人日」とカウントし、年間の延べ利用者数（人日）を年間の延べ従業員数（人日）で割り込んだ比率

(*2) 2022年度を基準としたCO_2排出量削減率　(*3) 2025年5月7日時点の暫定値

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

経営インフラ戦略③ グループガバナンス強化

YASDA Logistics, Progress, Borderless.

より強固なグループ経営基盤の構築に向け、グループ横断的なガバナンス体制を強化

安田倉庫

物流事業　関係会社

- ヤスダワークス
- 北海安田倉庫
- 安田運輸
- 芙蓉エアカーゴ
- 日本ビジネス ロジスティクス
- 安田メディカルロジスティクス
- ワイズ・プラスワン
- 大西運輸
- オオニシ機工
- 南信貨物自動車
- パワード・エル・コム
- ルピナ車輌サービス
- 安田ロジファーマ
- YSO Logi
- オリエント・サービス

海外現法

- 安田中倉国際貨運代理（上海）
- 安田物流（上海）
- YASUDA LOGISTICS (VIETNAM)
- YASUDA LOGISTICS INDONESIA
- JAYA YASUDA INDONESIA
- YASUDA LOGISTICS SINGAPORE
- YASUDA LOGISTICS INDIA

新たにグループ入りした会社のPMI推進

不動産事業　関係会社

- 安田エステートサービス
- 後藤建築事務所

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

経営インフラ戦略④ 持続的な成長を可能にする資本政策と財務健全性の維持、株主還元強化
キャピタルアロケーション

営業CFや有利子負債の活用に加え、政策保有株式縮減（3年間で時価総額約100億円を目標）や資産入替えを通じ財務健全性を維持する
将来の稼ぐ力を高めるため営業CFの約1.5倍となる360億円の事業投資を実施しつつ、
累進配当や機動的な自己株式取得を通じた株主還元強化を目指す

● キャピタルアロケーション（新中計期間3年間）

物流事業 290億円

- （仮称）羽田営業所建設
- 東京物流センター（吉川）の大規模リニューアル
- オリエント・サービス 春日井危険物倉庫建設
- 守屋町営業所6号倉庫建替え
  ほか、物流事業戦略に資する拠点新設、設備投資、M&Aや、既存物流施設のリニューアルなどの投資枠とする

不動産事業 40億円

- 安田8号ビルの大規模リニューアル
  ほか、不動産事業戦略に資する再開発、設備投資や、既存施設のリニューアルなどの投資枠とする

IT・DX 30億円

Next YOURS機能拡充や物流DXの推進に資する先進技術の導入、システム開発などの投資枠とする

累進配当の実施

機動的な自己株式取得の実施

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

経営インフラ戦略④ 持続的な成長を可能にする資本政策と財務健全性の維持、株主還元強化
投資効果のイメージ

中計期間中にDX投資や事業拡大投資が寄与し14億円程度の投資効果を見込む

事業投資
360億円

140億円
将来の稼ぐ力への投資

本中計期間中の利益寄与を見込まない投資計画

- 守屋町営業所6号倉庫建替えなど次期中期経営計画以降に寄与する投資計画
- 本中計の成長戦略に資するM&Aなどの投資枠

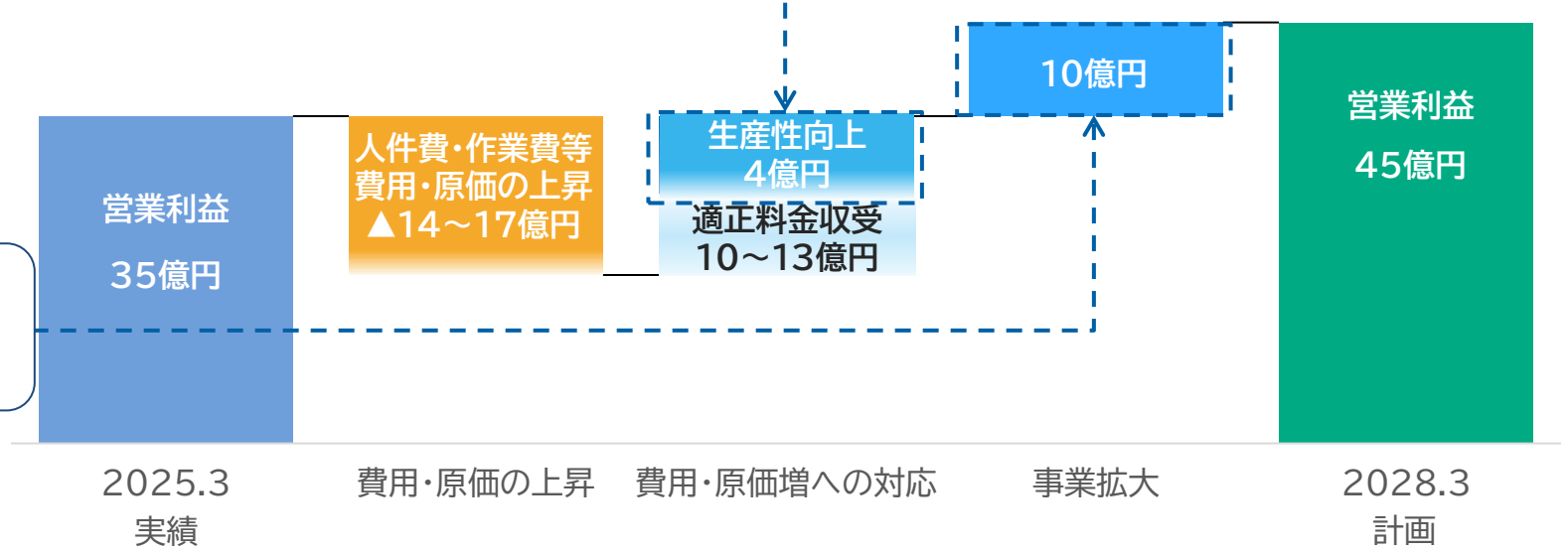
30億円
IT・DX投資

本中計期間中の利益寄与を予定する投資計画

作業効率向上
による省力化

190億円
本中計期間中の
利益寄与を予定する
設備投資

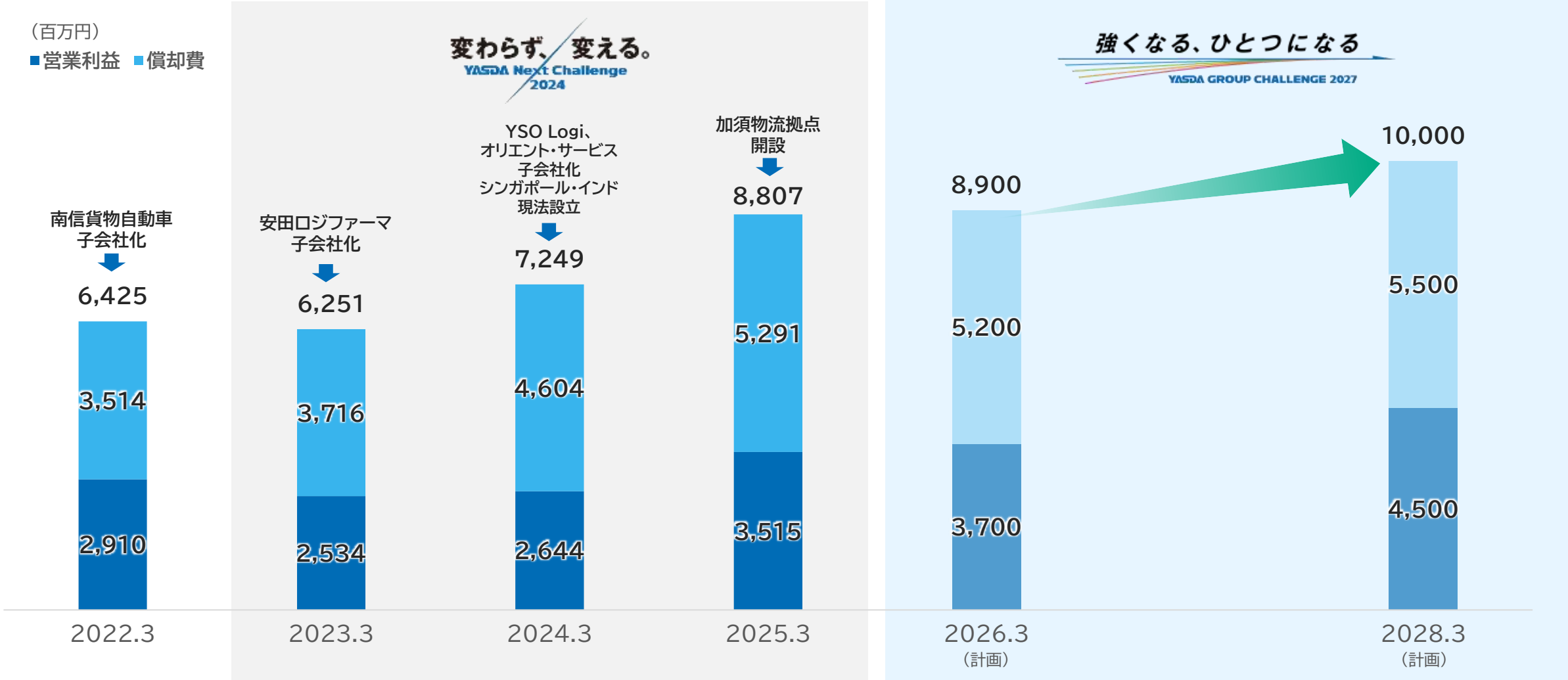
- ネットワーク拡充
- 高付加価値化
- グループシナジー創出



Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

経営インフラ戦略④ 持続的な成長を可能にする資本政策と財務健全性の維持、株主還元強化
主な投資と営業利益・償却費推移

積極的な成長投資により営業利益＋償却費は着実に成長する見通し



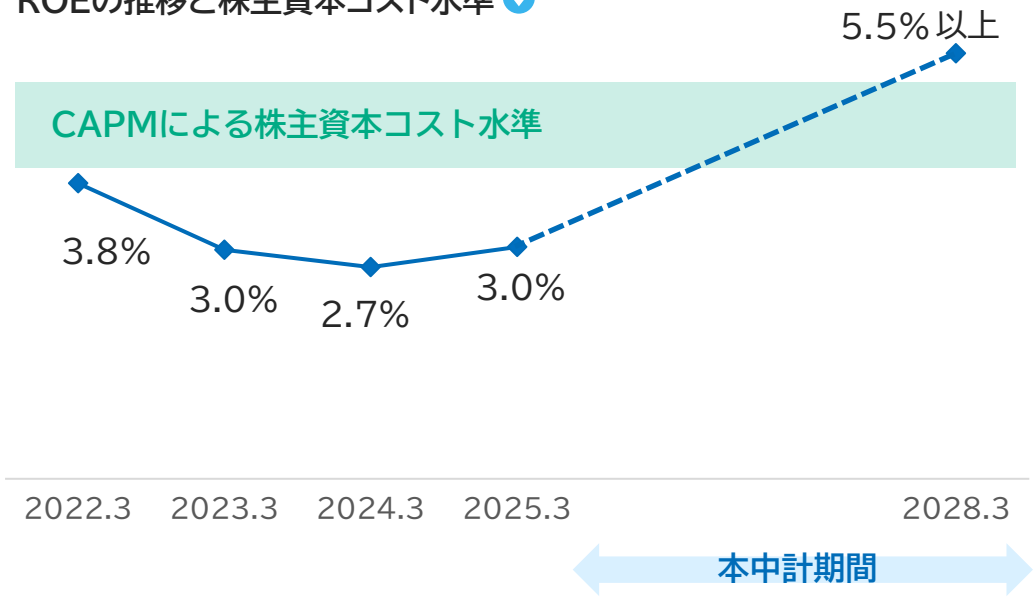
Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

経営インフラ戦略④ 持続的な成長を可能にする資本政策と財務健全性の維持、株主還元強化
資本コストや株価を意識した経営の実現に向けて

資本コストに対する認識と方向性

- ROEは、将来の稼ぐ力への先行投資による償却費増加や政策保有株式の含み益増加等により、前中計期間はCAPMによる株主資本コストの水準を下回って推移
- 本中計期間では、投資効果の最大化、政策保有株式縮減と株主還元強化により、株主資本コストの水準を上回るROEを目指す

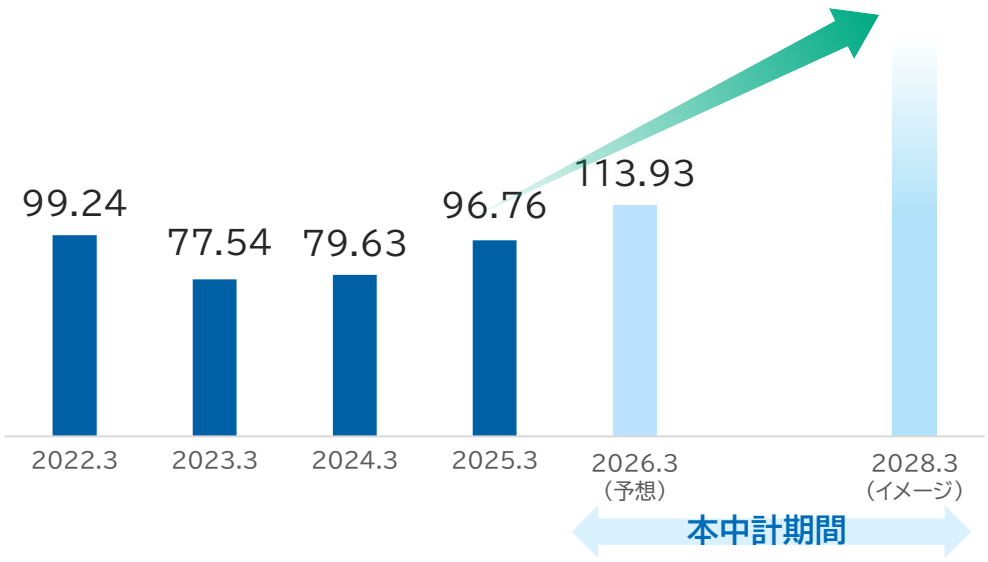
ROEの推移と株主資本コスト水準



今後の取組み

- 最先端テクノロジーと高品質・高付加価値なサービス提供体制、国内・海外における輸配送ネットワークを有する安田倉庫グループの総合力により投資効果の最大化を図り、施設の増強、M&A等の攻めの投資を継続することで、将来の稼ぐ力を高める
- 稼ぐ力の向上に加え、政策保有株式縮減や自己株式取得などの資本政策により、新中計の最終年度では現行のEPS水準の約2倍を目指す

1株当たり当期純利益の推移（円）



Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

経営インフラ戦略④ 持続的な成長を可能にする資本政策と財務健全性の維持、株主還元強化
株主還元強化

これまで

連結配当性向30%以上

を目標

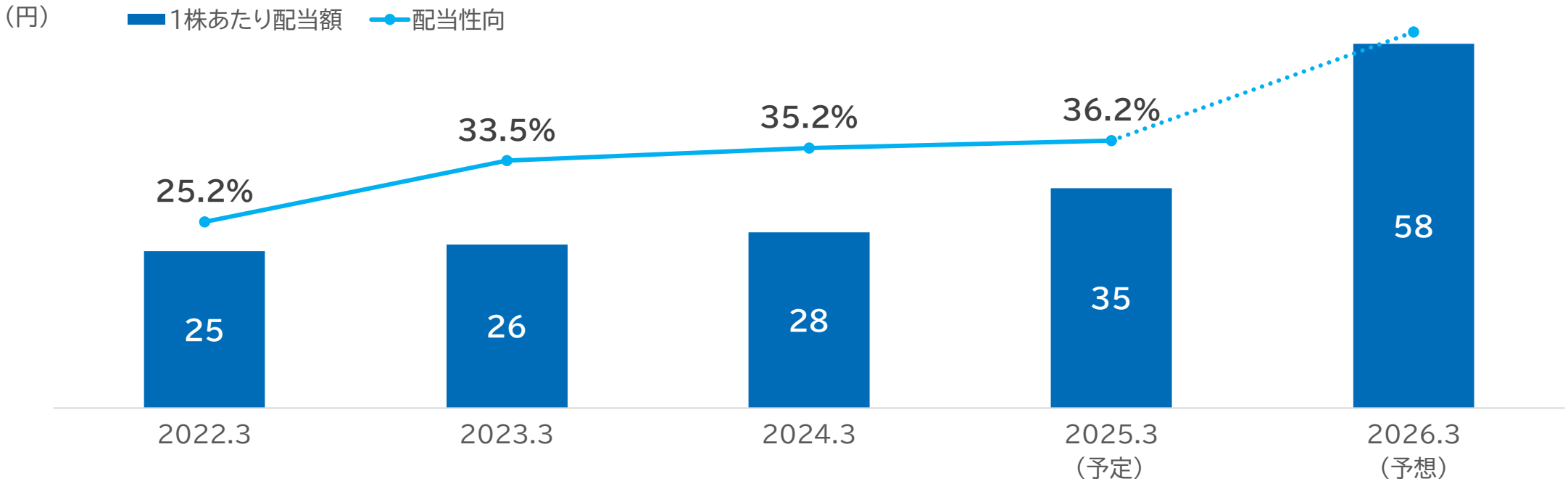
強くなる、ひとつになる
YASDA GROUP CHALLENGE 2027

（2026.3-2028.3）

総還元性向45%を目安

累進配当かつ
連結配当性向30%下限

機動的な**自己株式**
取得を検討



Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

参考資料

安田倉庫グループについて

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

会社概要

会社名	安田倉庫株式会社 Yasuda Logistics Corporation
所在地	東京都港区芝浦三丁目1番1号 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 29階
創立	1919年12月20日
代表者	代表取締役会長　藤井 信行 代表取締役社長　小川 一成
事業内容	倉庫業、運送事業、不動産業
資本金	3,602,100千円
市場	東証プライム（証券コード：9324）
従業員数	連結 2,538名　単体 472名 （2025年3月末）
連結子会社	23社（国内16社　海外7社） ※ 非連結子会社（後藤建築事務所㈱等）は含まず
決算月	3月

msb Tamachi　田町ステーションタワーN

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

企業理念・コーポレートスローガン

安田倉庫グループ企業理念

安田倉庫コーポレートスローガン

Logistics, Progress, Borderless.

お客様と共にグローバルなロジスティクスカンパニーに成長すべく、当社グループが
一体となり、その一人一人が従来の事業の枠にとらわれることなく常に発展・成長を続け、
物流を進歩させていく決意を表しています。

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

100年を超える歴史

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

1919年 興亜起業㈱として創立

安田善次郎

守屋此助

1942年 社名を安田倉庫㈱に改称

函館常備倉

2005年 東証一部上場

2019年 創立100周年

大西運輸/オオニシ機工のグループ入り決定

大西運輸

オオニシ機工

2020年～2021年 東京メディカルロジスティクスセンターⅠ/Ⅱ開設

南信貨物自動車Gのグループ入り

2022年 東証プライム移行

JPX PRIME

2023年 安田ロジファーマ/YSO Logiのグループ入り

安田ロジファーマ

YSO Logi

インド・シンガポール進出

2024年 オリエント・サービス/後藤建築事務所のグループ入り

オリエント・サービス

後藤建築事務所

加須営業所開設

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

様々なサービスを提供する総合物流企業

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

国内物流

オフィス
サポート

メディカル
物流

国際
物流

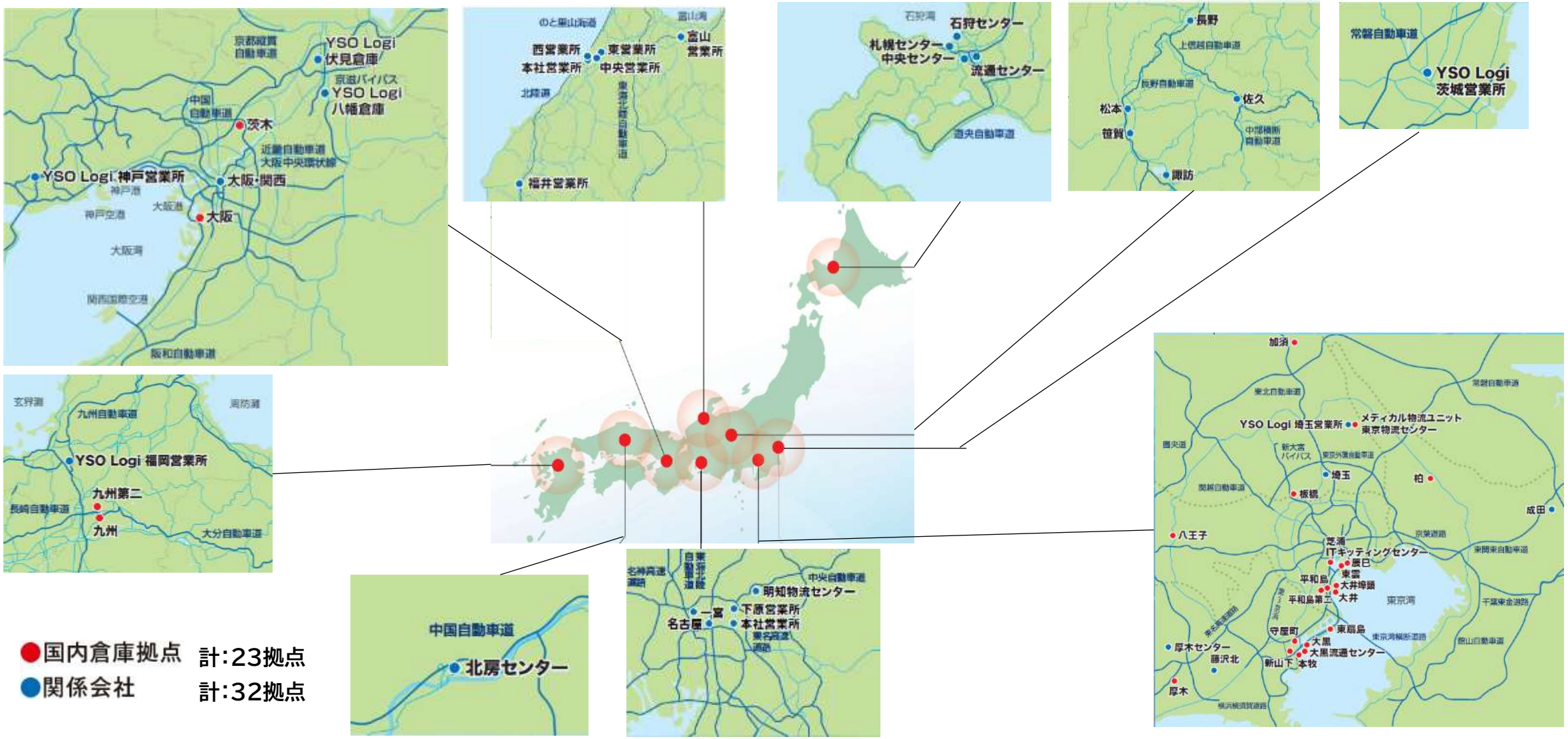
IT機器
物流

不動産

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

日本全国をカバーする国内ネットワーク

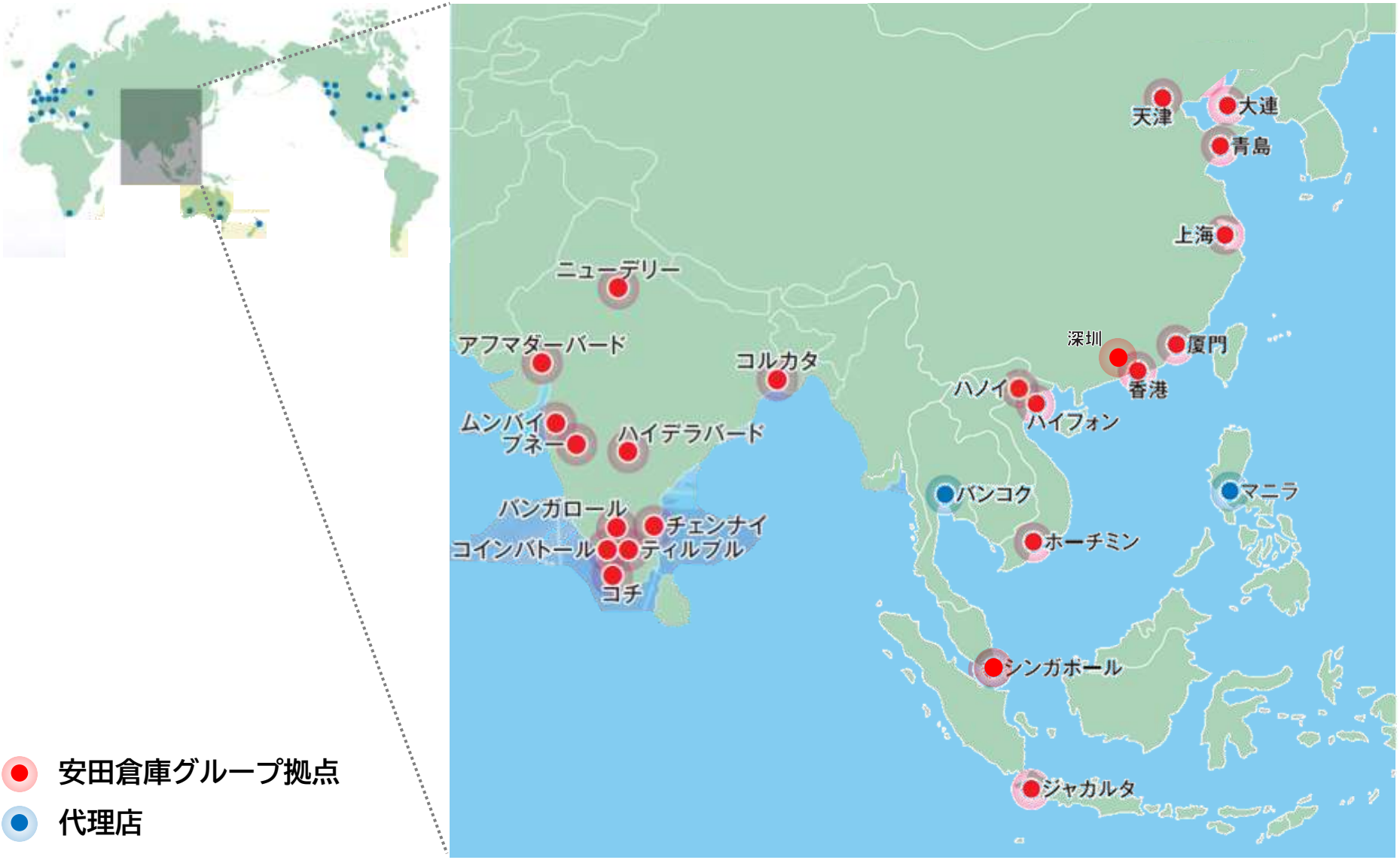
東西の主要拠点により持続的なサプライチェーンを提供



●国内倉庫拠点　計:23拠点
●関係会社　計:32拠点

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

中国・ASEAN・インドを中心に世界各国へ展開するネットワーク

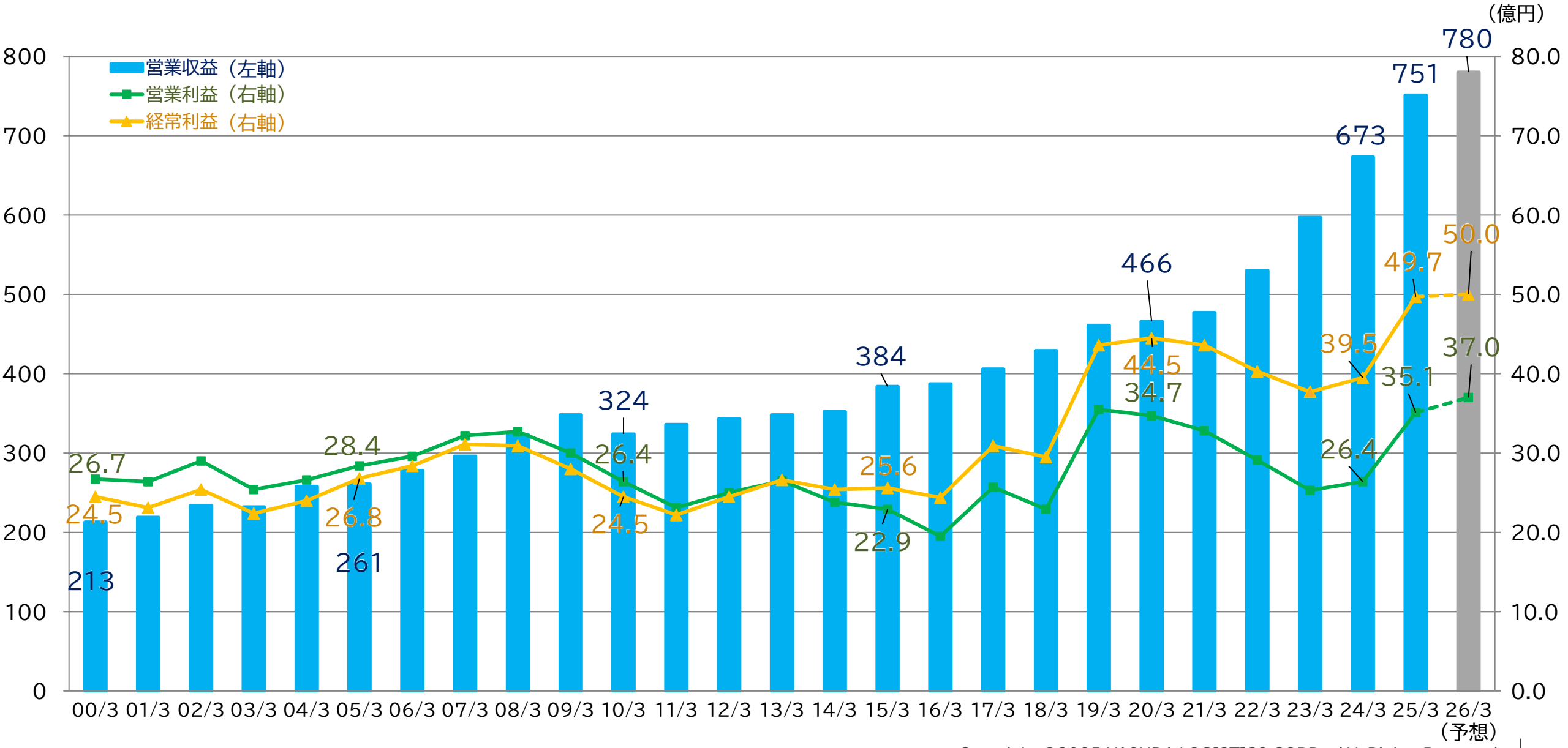


安田倉庫グループ拠点

代理店

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

業績推移



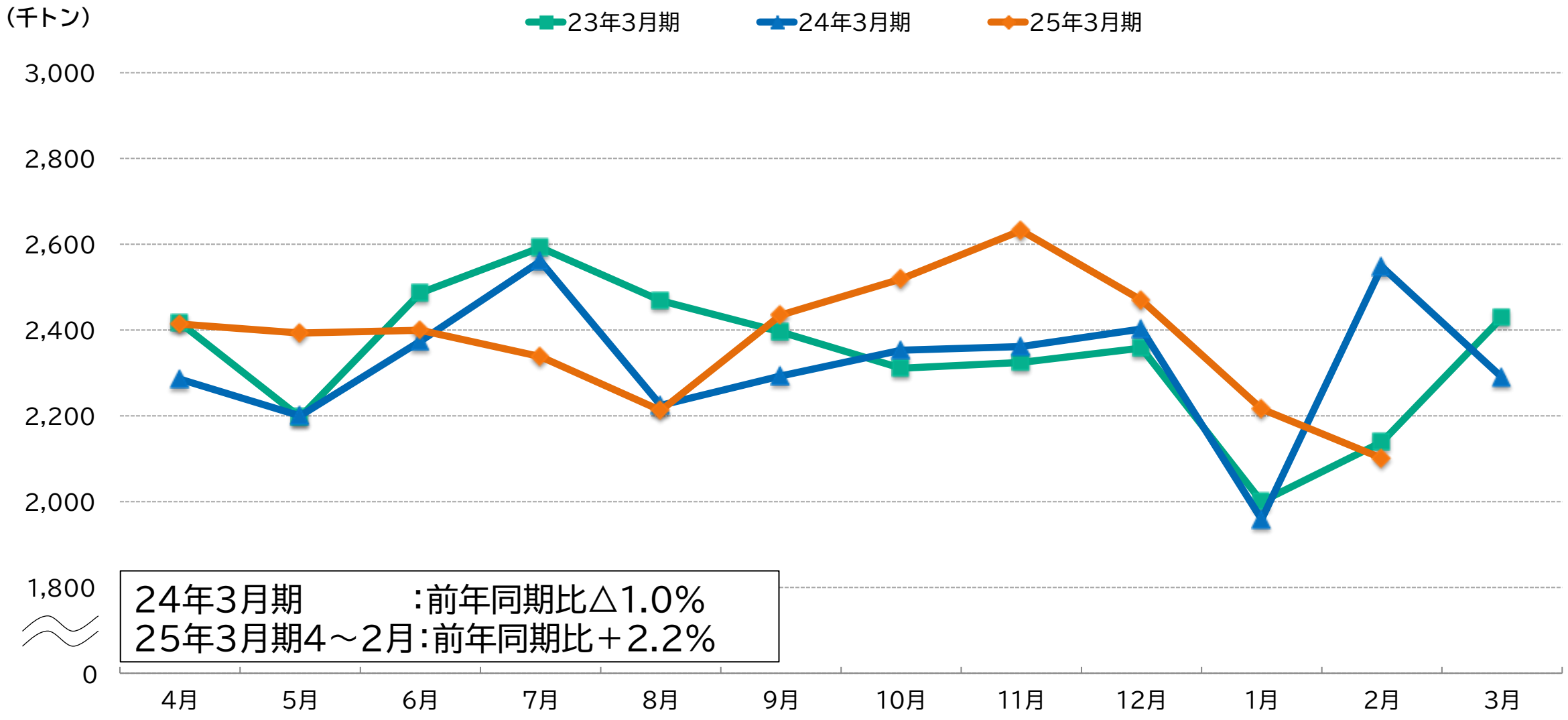
Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

参考資料

業界環境統計

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

普通倉庫21社統計　入庫高

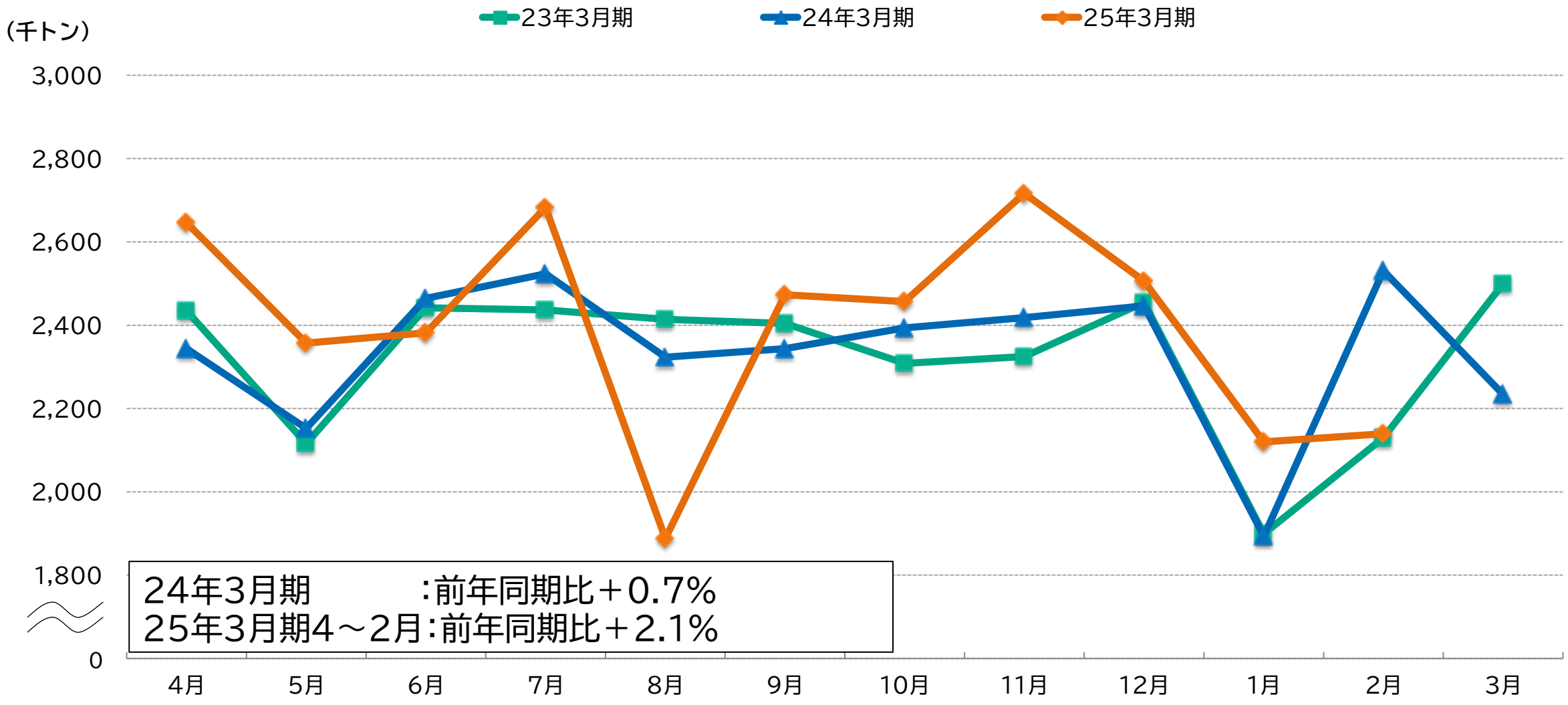


24年3月期　　：前年同期比△1.0%
25年3月期4～2月：前年同期比＋2.2%

データ出典：一般社団法人 日本倉庫協会

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

普通倉庫21社統計　出庫高

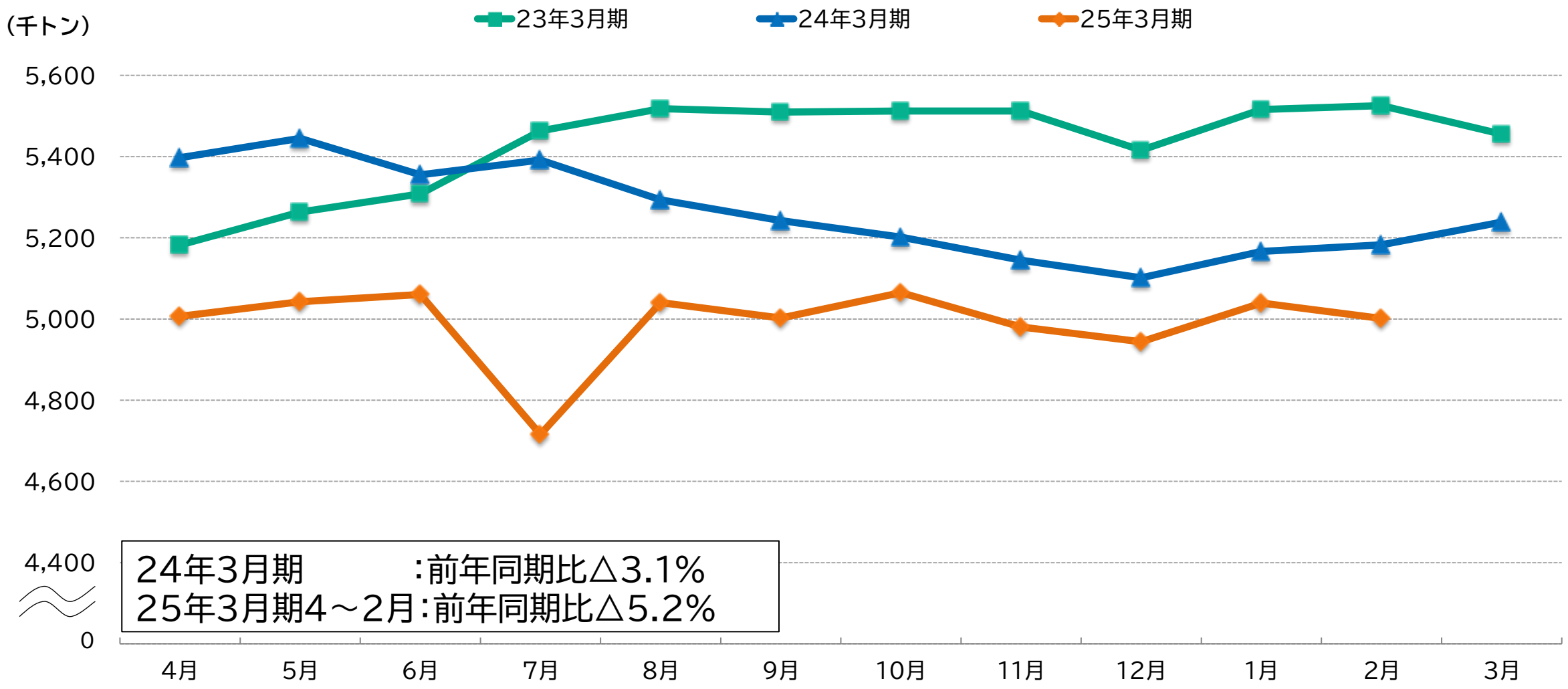


24年3月期　　：前年同期比＋0.7%
25年3月期4～2月：前年同期比＋2.1%

データ出典：一般社団法人 日本倉庫協会

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

普通倉庫21社統計　保管残高

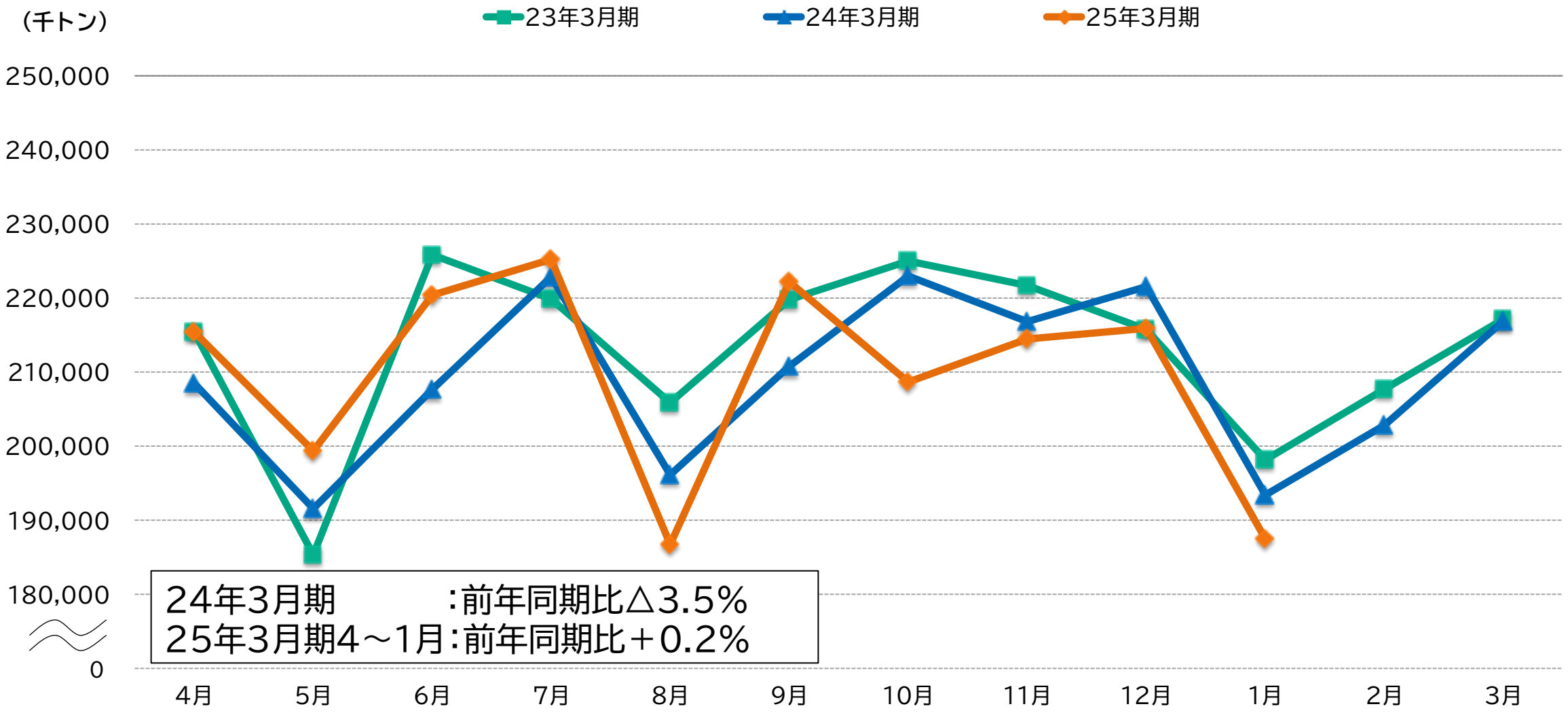


24年3月期　　:前年同期比△3.1%
25年3月期4～2月:前年同期比△5.2%

データ出典:一般社団法人 日本倉庫協会

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

営業用自動車貨物輸送トン数

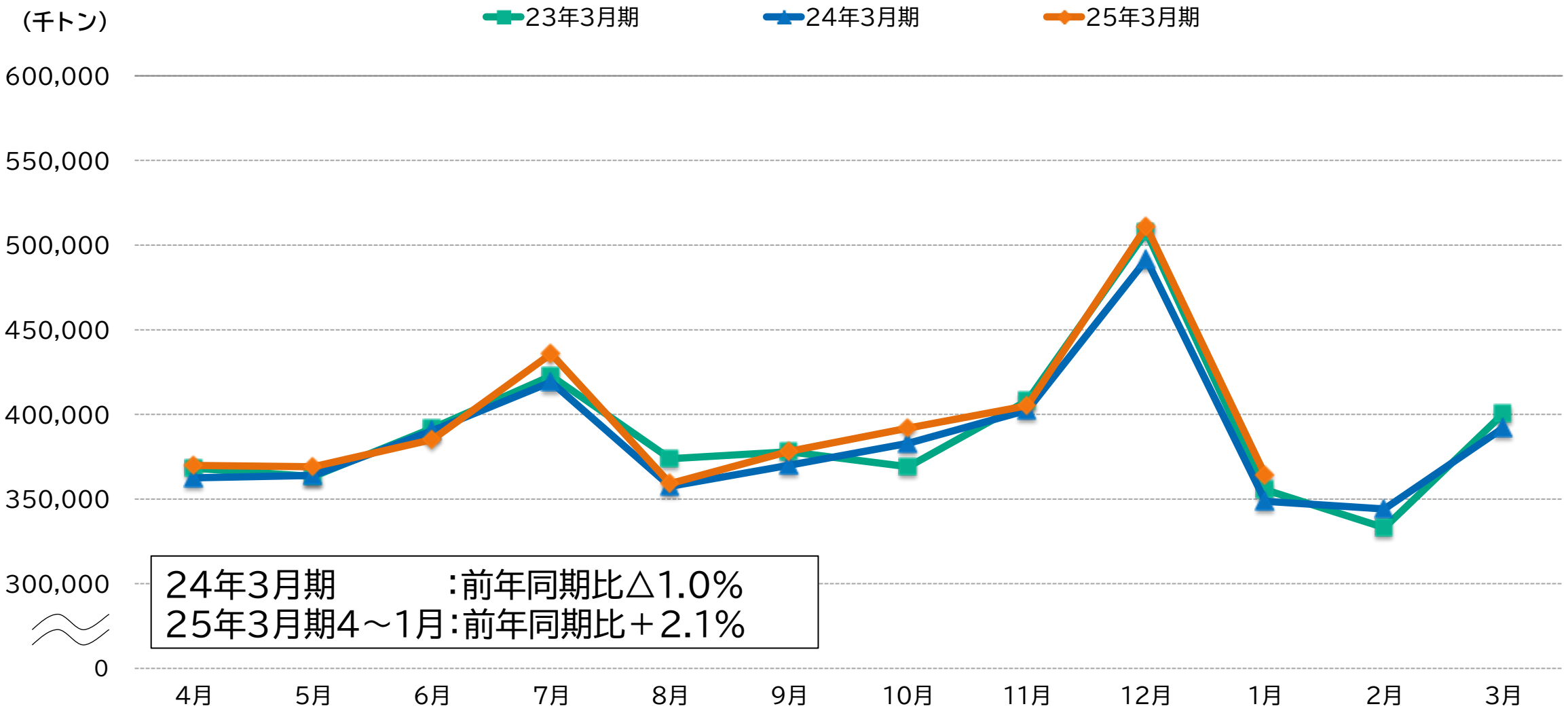


24年3月期　　:前年同期比△3.5%
25年3月期4～1月:前年同期比+0.2%

データ出典:国土交通省 国土交通月例経済

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

宅配便貨物取扱個数

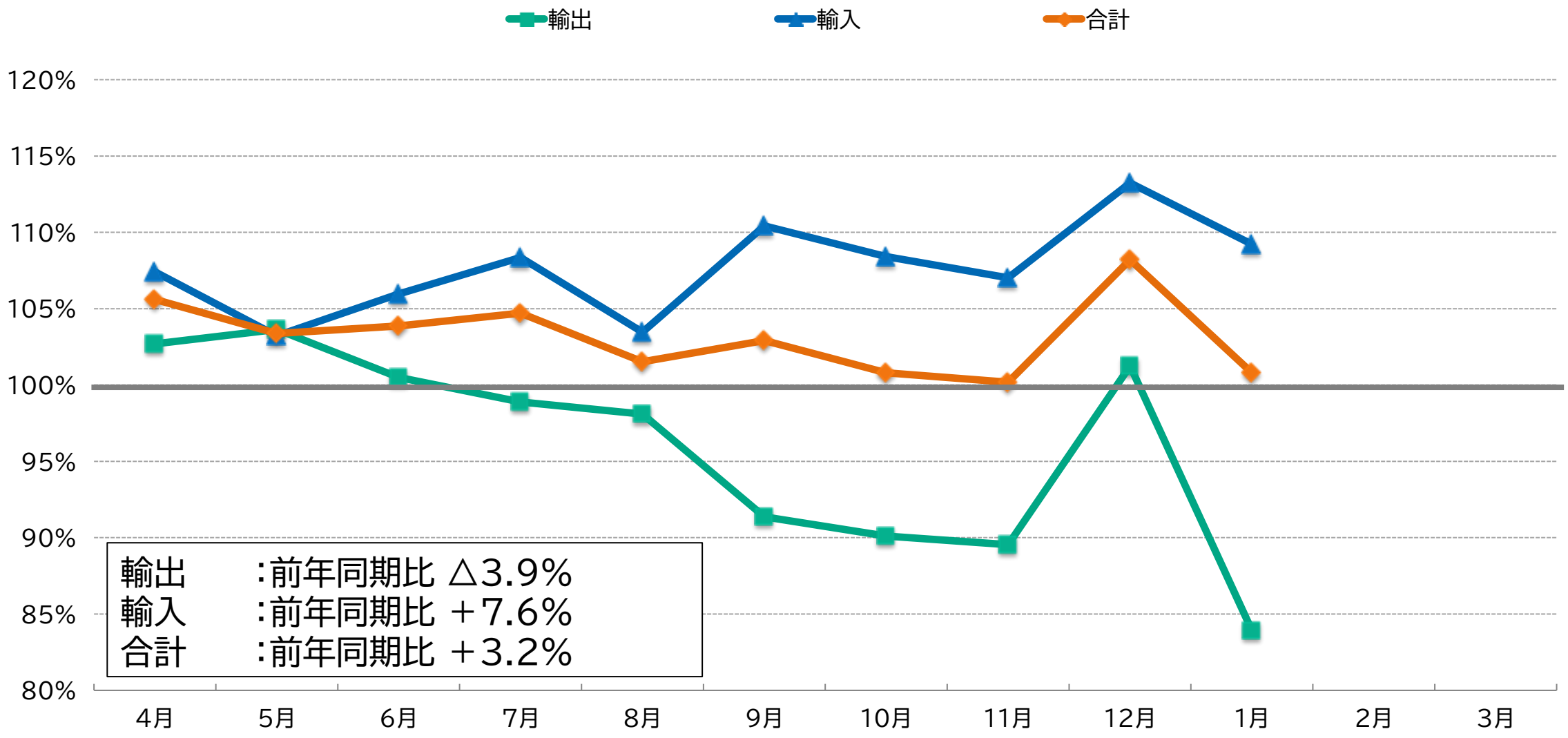


24年3月期　　:前年同期比△1.0%
25年3月期4～1月:前年同期比＋2.1%

データ出典:国土交通省 国土交通月例調査

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

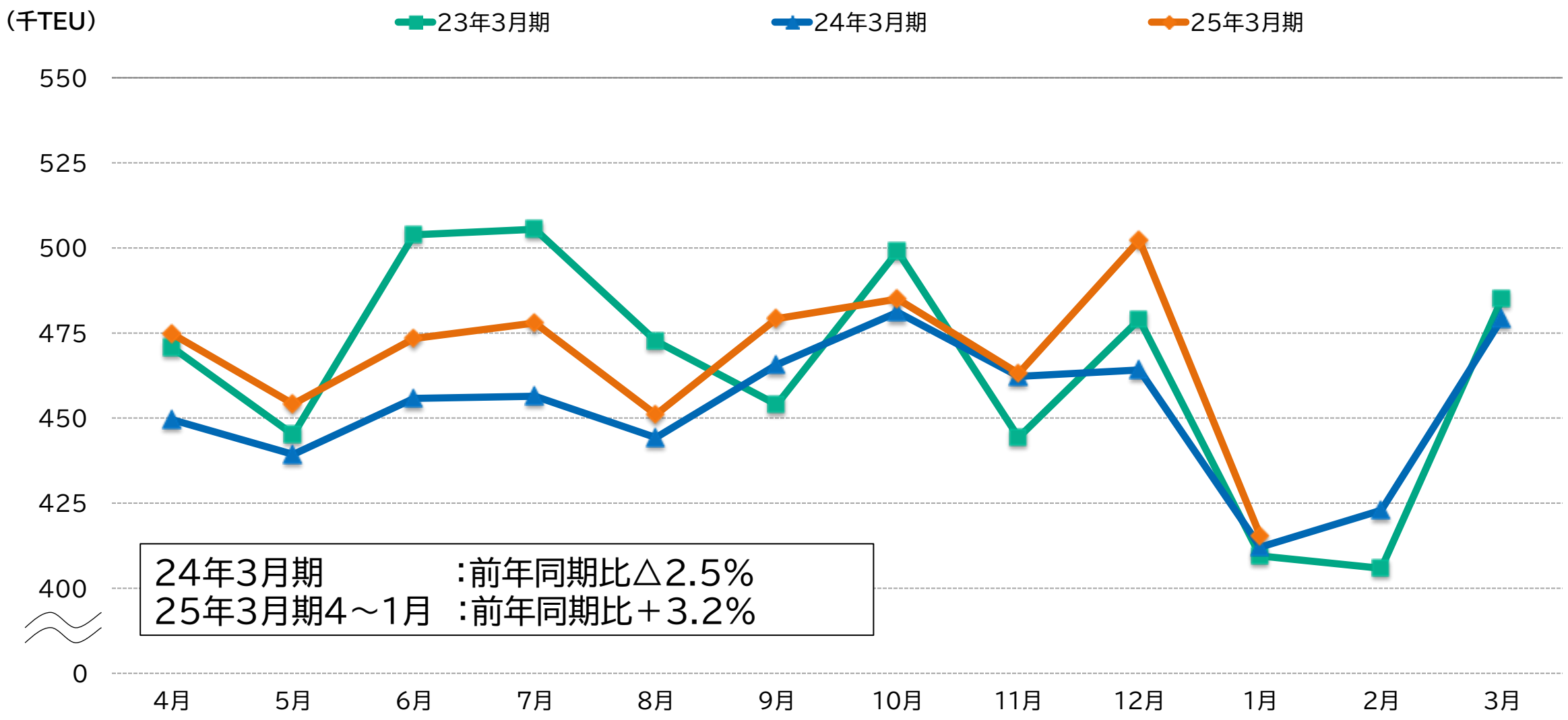
京浜港コンテナ取扱本数　前年同月比推移



データ出典:東京都港湾局 港湾統計、横浜市港湾局 横浜港の統計

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

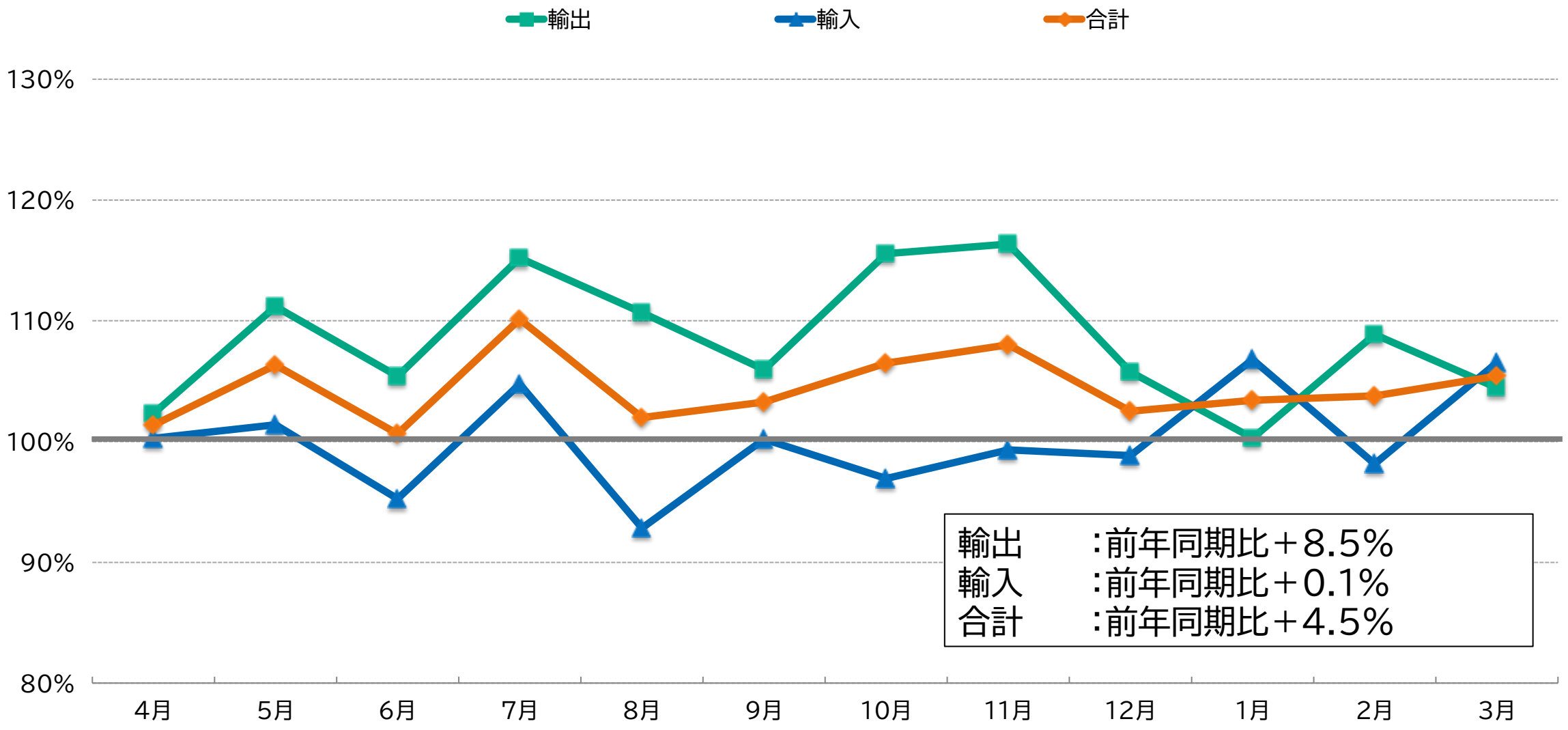
京浜港コンテナ取扱本数　輸出入合計



データ出典：東京都港湾局 港湾統計、横浜市港湾局 横浜港の統計

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

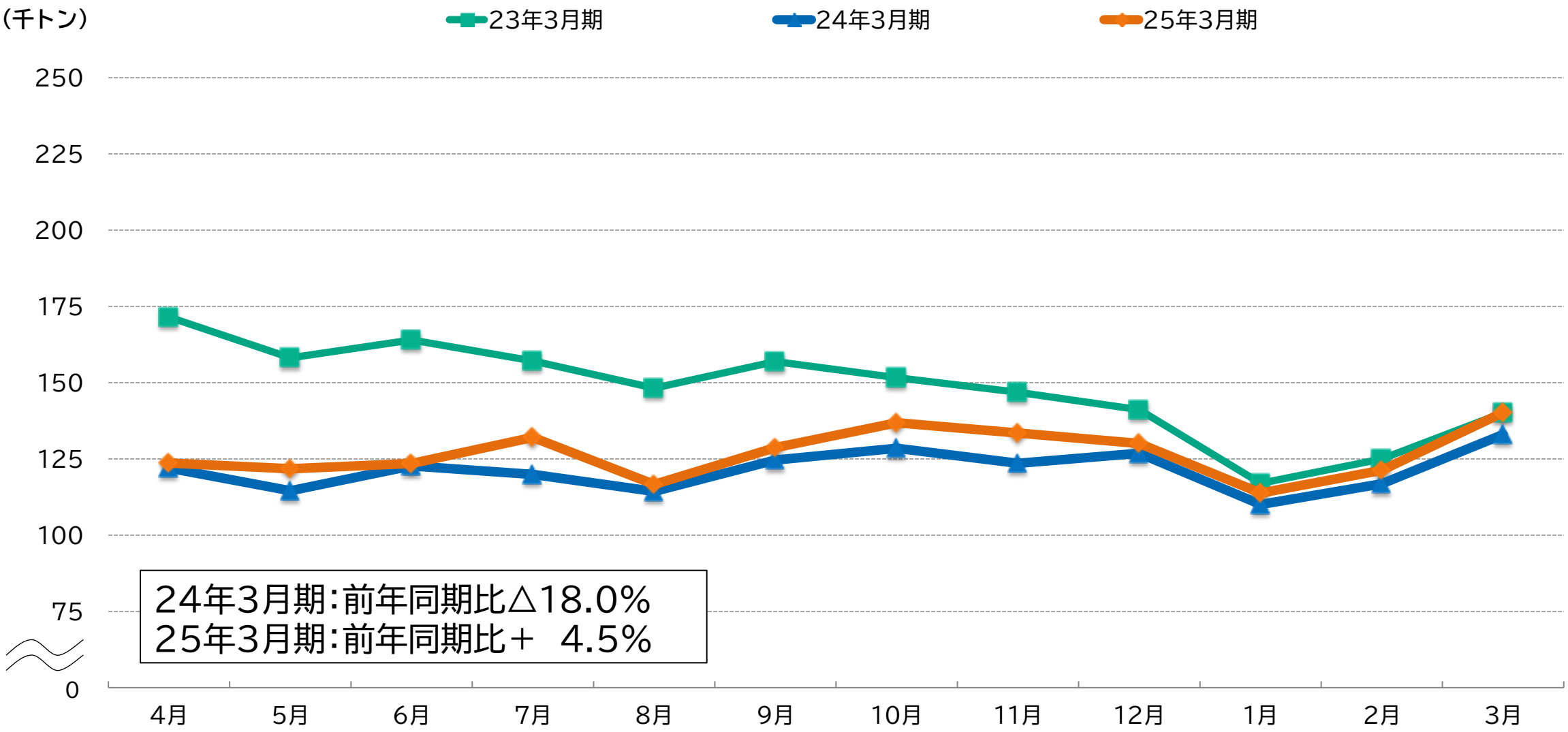
国際航空貨物取扱量（t数ベース） 前年同月比推移



データ出典：一般社団法人 航空貨物運送協会

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

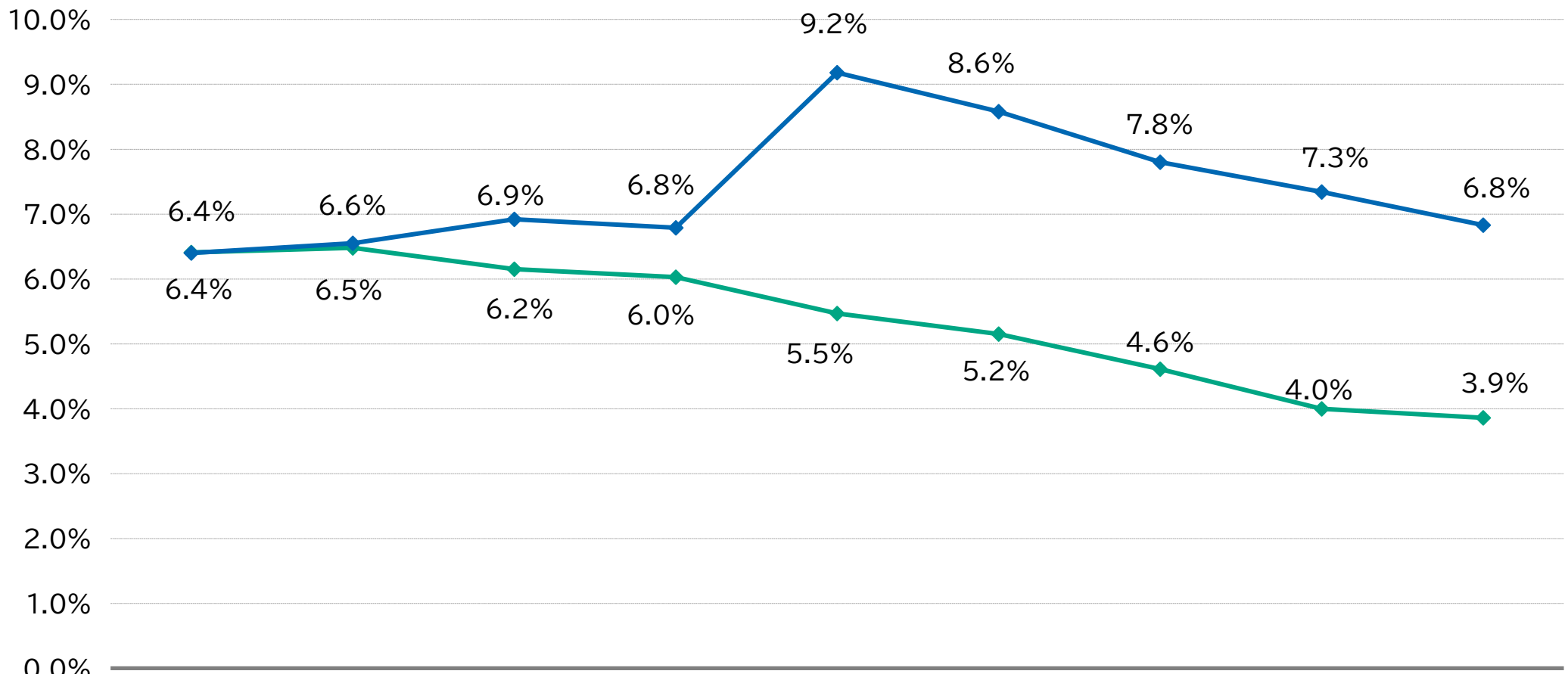
国際航空貨物取扱量（t数ベース） 輸出入合計



データ出典：一般社団法人 航空貨物運送協会

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

不動産空室率

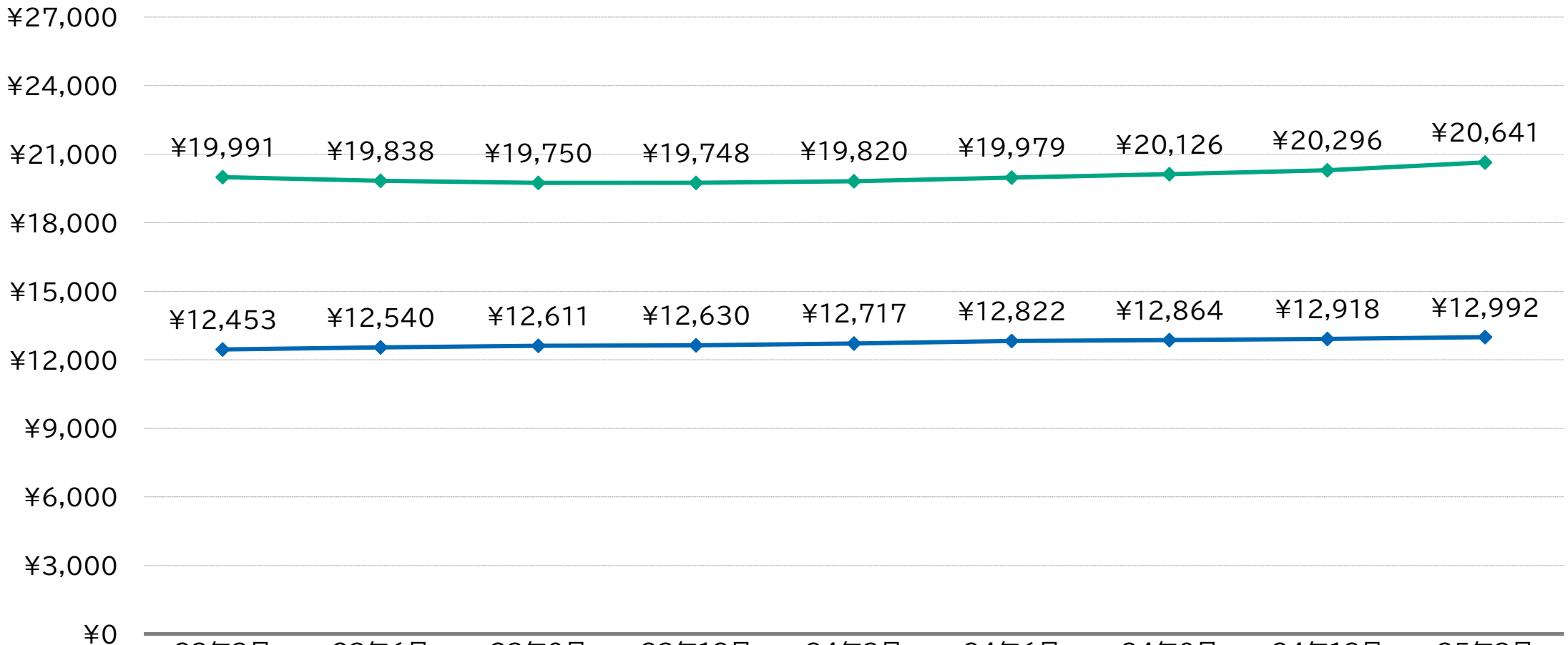


	23年3月	23年6月	23年9月	23年12月	24年3月	24年6月	24年9月	24年12月	25年3月
東京ビジネス地区	6.4%	6.5%	6.2%	6.0%	5.5%	5.2%	4.6%	4.0%	3.9%
横浜ビジネス地区	6.4%	6.6%	6.9%	6.8%	9.2%	8.6%	7.8%	7.3%	6.8%

データ出典：三鬼商事株式会社 市況・データ情報

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP. ALL Rights Reserved.

不動産　募集賃料相場（円／坪）



	23年3月	23年6月	23年9月	23年12月	24年3月	24年6月	24年9月	24年12月	25年3月
東京ビジネス地区	¥19,991	¥19,838	¥19,750	¥19,748	¥19,820	¥19,979	¥20,126	¥20,296	¥20,641
横浜ビジネス地区	¥12,453	¥12,540	¥12,611	¥12,630	¥12,717	¥12,822	¥12,864	¥12,918	¥12,992

データ出典：三鬼商事株式会社 市況・データ情報

Copyright @2025 YASUDA LOGISTICS CORP.　ALL Rights Reserved.

YASDA

Logistics, Progress, Borderless.

当資料は、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。当資料における今後の計画や業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、計画達成の確約や将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであります。
実際の業績等は、経営環境の変化等、様々な要因により大きく異なる可能性があることにご留意下さい。
投資を行う際には、必ず弊社が作成する有価証券報告書等をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。